京城日報

初度の選擧(上) 朝鮮人側の態度

朝鮮に於ける新地方制度實施に就いて、其の主要機關たる府面評議員會を構成すべき初度の選擧が、目睫の間に迫つた今日に於て、一般有權者の態度如何こ見るに、內地人側に於ては相當の候補者を立て、如法の運動を試みつゝあるが如きも、朝鮮人側に在つては、今の處では寂然こして鳴りをしづめ、何等の運動をも起して居らぬ樣に見られる。『征旗不動軍營靜。○○○○立馬陣頭』こいつた古名將の活作略を學ぶものであるならば、そこに大なる興味の存在する譯であるが、若大事實に於いて選擧の何物たるを解せず、冷々淡々こして雲の行方を眺める樣な仕儀であるならば、朝鮮人のために大に遺憾こしなければならぬ。傳ふる所に依れば、太郎府に於いては、鮮人有權者を召集し、府尹自ら選擧の意義を說明し、各自の權利を適法に使用するこの、極めて大切なる所以を周知せしめるに努めたこいふこごである。何分從來曾て經驗なき初度の選擧のことであれば、かゝる注意を與へるのも必要こ思はれる。

吾輩が曾て反復聞明した通り今回の新制度は眞正の地方自治に進むまでの一の階段で、是に由つて鮮人の多數を政治的に訓練し、自治思想の發達を促すを以て主なる目的こするものであるから、少くこも評議員の半數は鮮人側より選用されるこいふことが、此の法令の精神こ考へなければならぬ。然るに現在の狀況では、ごうも此の要求が十分に充たされさうには思はれない。勿論內地人の居住者が少數なる場處に於ては、自然の結果こして鮮人側の選出が多數を占むるに疑ひないが、京城其他の大市街地に在つては、內地人が少數の得票で個々當選するに反し鮮人側の投票は七花八裂して極めて少數の當選者を出す樣な結果を見るであらうこ憂慮される。何こなれば凡そ如何なる事業を進行するにも、豫め其の目標を定めて置くの必要がある殊に衆人共同の仕事こなれば、一般に行き亘つて其の目標が明かに認められる樣にすることが最も大切なことである。選擧の目標たるべきものは、いふまでもなく候補者其のもので、有權者が其の權利を行使するに就いて、候補者中の一人を擇び、自己投票の目標を定めるのである。然るに今日現に見る如く、選擧の間際に近づいても一向目標の現れて來ない樣な有樣では、有權者は何人に向つて自己權利の一票を投じて可いか、頗る選擇に苦しまなければならぬ。好しや中に自ら衆望の歸向する有識有德の人があつて、有權者の投票が期せずして其人に集まることありこするも、選擧が唯一人若くば二人の人物を出すに止る場合には、それで差支なしこするも、今回の選擧の如く一府一面毎に多數の選出を要する場合には、一二衆望を負ふ人の上に大部分の投票が集まるのは、却つて其他の所要の人を得るに甚だ妙でない結果を生ずることがある。例へばこゝに百個の選擧權があつて、十人の人物選出を要する場合に於いて、十人若くばそれ以上の候補者が現はれ百個の投票を適宜に分取せば、其の選擧は都合好く進行するのであるが、若し候補者の一定せるものなく、有權者各自の好むところに依り、一二の德望者に向つて投票したる暁には、其の結果はごうなるであらう。即ち最も衆望の歸する甲なる人は七八十票を得、次の人が二三十票を收め、其次の人が殘票を取り、此の三人が所謂月桂冠を戴いて、他の所要の人數七人には一票もないこいふ奇觀を見るであらう。かゝる假想は或は極端であるかも知らぬが、吾等は今回の選擧に於いて或は之に類似した結果を見なければ可いがこの杞憂を禁じ得ぬ。

議會召集の詔書 十二日官報を以て發布

十二日の官報を以て第四十四回帝國議會召集詔書左の如く發布せられたり(東京電報)

詔書

朕帝國憲法第七條及第四十一條ニ依リ本年十二月二十五日ヲ以テ帝國議會ヲ東京ニ召集ス

各大臣副署

交涉順調に進捗 內田外相閣議に報告

日米新協約及び交涉に關して十二日閣議にて內田外相より報告する所ありたるが大體に於て順調に進捗し居れり(東京電報)

米作豫想高發表 六千二百萬石=前年實收より百卅四萬石增加

農商務省發表第二回米作豫想高は六千二百十四萬八千九百三十六石にて之を第一回豫想に比すれば百三十四萬九千三百五十八石即ち二分一厘を減少し前年實收高に比すれば百三十三萬七百七十三石即ち二分二厘を增し平年に比すれば六百二萬八百二十石即ち一割七厘の增加となれり(東京電報)

アドリヤ問題解決 フユーメの獨立承認

アドリヤ問題は左の如き條件にて解決せり

一、フユーメは伊太利こ國境を隣接して其獨立を承認す
二、ヅァラは伊國の宗主權の下に自治領たる事
三、クワルネロ灣中のヴェルソ、ツルツ、ワシーン、ウーニエの三島及南端なるラゴスタ島は伊太利に讓渡す

伊國首相ギリオッチ氏は新條約調印のため十一日倫敦に到着せり(倫敦十一日發電)

土國の批准拒絕

コンスタンチノープル來電=土耳古は講和條約批准を拒絕するに決せり(紐育電報)

勞農露國を認めず 日本軍事委員の聲明

ウランゲル軍こ過激派軍この決戰は未だ行はれず當地に於ける日本軍事委員長は日本が勞農露國こ外交關係を開始することに同意せりこの報告を否認して曰く日本は決して莫斯科に於ける政權簒奪者を露國の正當なる主權者こ認めず尙ほ氏は宣言して曰く余は全日本人民を代表して露國軍隊が現在の壯烈なる戰鬪に勝利を得んことを切望すこ(セバストポール電報)

浦鹽又一騷ぎか 民隊齊多政府に歸順

浦鹽代表者の參加せる統一會議にて浦鹽代表等の提議は多數を以て否決されビナシツク一行は決然歸途に就けり當地民隊はチタ政府に歸順の意を表し同隊全部解散の計畫あり一擾亂勃發すべきかこ(浦汐十一日發電)

後貝加爾の戰況 赤軍ダウリヤに敗る

ダウリヤの赤軍はオノン軍を攻擊◎諾淵里前面の鐵道聯絡は復舊せんこして擊退せられ多大の損害を受けたり有力なる偵察一部隊はオノン河を橫斷りベルジャを占領したり(哈爾賓電報)

炭坑採掘權承認 在支英人組合の出願

在支英人鑛山組合は今回浙江省に左の如き未開掘官有鑛山採掘特許權を請願せりこ

一、炭坑採掘及鑛區要路に必要なる機械物質の輸入に對し課稅せざる事並に石炭の輸出に課稅せざる事
二、炭坑採掘業に必要なる建築物、鐵道敷設其他の設置に要する地所は無償を以て提供する事
三、採掘又は炭坑業の必要に應じ無償を以て木材伐採の權利を與へらるゝ事

之に對し浙江省は左の如く回答せり

本件の交涉には英國政府の條件を有せず唯本省は根本條件こして利權付與の期間を二十六ヶ年こ定む尙炭坑採掘權は國有禁令區の範圍にあらずして其一部分こす山林利用の件は明確に課稅を徵收す(漢口發電)

總統の辭職を要請 千三百名連署して

本日上海より千三百名連署にて徐總統に對し其の辭職を要請する電報到著せり(北京十二日發電)

山東問題提出期 國際仲裁々判成立後

北京來電に依れば山東問題を聯盟會議に提出するは國際仲裁々判の成立を俟つてなすことに決せりこ報ぜらる(上海電報)

政費窮乏之應急策

政府側の唱ふる處に依れば新銀行團の條件は苛酷に過ぎたるを以て外債を起さゞるに決定せるが財界の窮乏日に甚だしきもの有り依つて之を支ふる爲十日左の二項の辦法を決せり(北京電報)

一、直接に各方面より小借款をなし以て行政費軍費に充つ
二、嚴に命令を以て宣布せる政費節減の趣旨を實行す

定例閣議

十二日午前十時半より內閣に定例閣議を開き內外重要政務に就き協議し尙ほ關東州裁判令中改正の件其他決定午後一時散會せり(東京特電)

長谷川元帥 寺伯を弔ふ

長谷川元帥は大演習地よりの歸途十二日午後一時二十九分品川驛着直に寺內元帥の靈に展し同日午後…一泊十三日歸東する由(下關電報)

燃料研究所位置決定

世界一を以て任ずる國立燃料研究所は過般來政府にて建設地選定中の處埼玉縣北足立郡川口町に決定し建設敷地は一萬七千坪にて本年中に地均し工事に着手すべしこ(東京電報)

歐米局長內定 松平政務部長

浦鹽派遣軍司令部松平政務部長は十二日午後八時歸京したるが氏は外務省歐米局長に內定し居れりこ(東京電報)

赤塚總領事 吉林へ向ふ

赤塚奉天總領事は十一日夜吉林に赴けり(奉天十二日發電)

石川素童禪師 肺炎を病む

曹洞宗管長石川素童禪師は去る…日以來流行感冒に罹り逐次肺炎こ化し目下入院中の處…重役一同枕頭に詰切り看護に努めつゝあり(東京電報)

日滿連絡告示

十三年三月鐵道院告示第十三號日滿聯絡運輸旅客小荷物の賃金を改正し十二月十五日より實施する旨鐵道省より告示せり(東京電報)

宮島より (第一信) 內地視察團

今回朝鮮總督府に於て內地人の子弟教育に從事する教員を以て視察團を組織し各道より學務課長道視學及小學校長普通學校長等二名乃至四名を選出し中學校教諭…田信氏を團長こし本府屬島田新藏氏を以て一行總員三十五名こなる集合地を京城及釜山の二ヶ所こし京城以北及京畿附近のもの十一月二日午前十時關屋學務局長及島田屬を併せて二十名本府學務局に集合せり席上…長より視學上に關する注意あり次て學務局長より左の意味の訓話ありき

朝鮮へ永く在住する教員は自然內地の文明に遠ざかり最近の思潮に通せず內地に於ける諸般の施設經營等を研究するの機會を得難きを以て今回の擧を企て以て其の特を採んことを期せり此視察員は朝鮮人の如く觀光的の旅行に偏することなく學校教育の…に…も可成多く視察し朝鮮教育上貢獻するところあるべからず云々

一行は同日午後七時十分南大門驛發列車にて釜山に向へるが釜山著は翌朝六時三十分夜はホノ〴〵こ明け初むる頃なりき釜山府學務主任山上咲次氏の出迎を受け導かれて一行二十名松屋旅館に投して朝食を喫し其れより南鮮方面選出の團員こ釜山府廳に會し團長より更に視察上の要項こ團員こして團體行動に關する注意及旅行中の心得に付打合をなし了はりて午後六時二十分棧橋集合を約して各自由行動を取ることゝせり

連絡船は新羅丸にして出帆は午後八時三十分なりき海上極めて平穩にして午前七時三十分下の關上陸一行中一人の船暈者もなく元氣旺盛なり

約二時間自由行動の後午前十時二十分下關出發宮島に著せしは午後五時四十分なりき廣島縣視學加藤英生氏及同縣佐伯郡視學…氏廣島縣高等小學校長吉光昇氏出迎へられ一行を鑑福旅館に案內せられ諸種の斡旋の勞を採られ感謝の至りなりき明朝嚴島の觀察の上廣島に向ふ豫定なり(四日)

第六十五版

學年別 英語カード
全五函自一年至五年 定價函壹圓均一 二個小包料十二錢
英語カード索引 白カード 英語カード補充用として便利頂戴

『英語研究』記者編輯 絕大の好評實行無限
讀者本位 實用英語研究 英作文雜誌
受驗生は 四五年及受驗程度の 英語研究
中學三年 中學英語
親切叮嚀 中學二年程度 初等英語
天下無比 中學一年程度 ABC
統一的組織の下に刊行せらるゝ學年別英語雜誌
東京市麴町區富士見町六丁目 研究社

國民法律 顧問機關

京城府告示第十九號 選擧會場 投票日時 大正九年十一月十一日 朝鮮總督府京城府尹 齋藤禮三

金冠堂 製藥
好期逸す勿れ 破天荒 大廉賣
最新刊 朝鮮併合の裏面
大阪屋號

陸軍志願募集
運動界 十二月號出來

大正九年版 五博士七法曹大家監修 清水書店編輯部編纂
淸水の日本 六法全書
淸水書店

帝國美術院第二回 美術展覽會原色畫帖
文部省認定原色畫帖發行 發行所 合資會社 美術工藝會

國債仲買開業 朝鮮銀行 東京支店 片山繁雄 大阪支店 森 公平

實業之世界 新活動號 局面轉回號
十一月十一日 定價壹圓
實業之世界社

統一會議分裂
浦汐代表齊多を去る

齊多極東統一會議に於て浦潮代表者の主張とクラスノシチョコノ一派の主張と相反しミナジッチの提議は拒絶されたるを以て浦潮代表者は極東統一中央政府組織に參與する事を辭し遂に袂を連ねて齊多を去り浦潮歸還の途に就けり（浦鹽十日發電）

新條約起草近し

加州外人土地所有禁止法に關する日本との交渉は完全に近付き條約も近く起草せらるべしと（華盛頓電報）

赤十字社員虐殺
米露間に新葛藤起らん

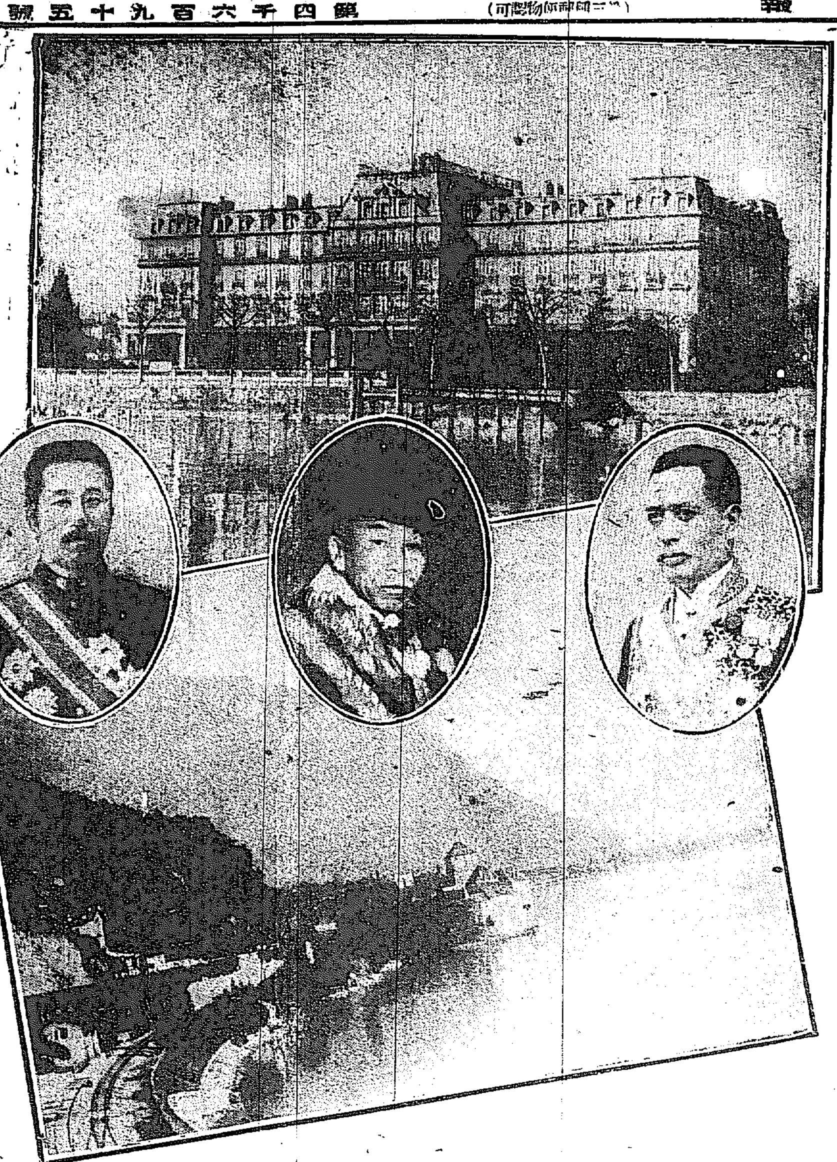
米國赤十字社派遣委員エモミン、イルバーリック大佐殺害されたりとの報あり其結果米國と露國過激派との間に葛藤起るべき虞ありと
◎セバストポールよりの來電に依ればウランゲルの軍司令部にはイルバーリックの外知名の赤十字社派遣員擬露克のため殺されたりと報ぜらる右暴行はウランゲル部下の一部隊なりと傳ぜらる而して彼等の殺害方法は頗る殘酷なるものにて之に對し米國が如何なる行動を執るべきかに就ては當地に於て齊しく疑問とされ居れり米國政府は露國勞農政府を承認せざるも目下の處通商行商を許可しつゝありたるなり（倫敦十日發電）

統一反對の對策

統一宣布後反對の聲頗る大なるを以て政府は連日之が對應策を講じつゝあるが既に着手するに決したる事項は
一、南北各方面に委員を派し獨立取消後の跡始末をなさしむ
二、正式に民黨方面の意見を諮詢して以て商議に便ならしむ
三、岑春煊莫榮新林葆懌源に敏速に商議することを促す

明日から
平和後第一回の聯盟總會　瑞西ゼネバで開催

平和後第一回の國際聯盟總會はいよ／＼十一月十五日より瑞西ゼネバで開かれる、寫眞（上）は聯盟總會の本部で且會場に當る・ゼネバ湖畔のナショナル、ホテルである建築費五百五十萬法（日本金で二百十四萬五千圓）實に最古の建築である（下）はゼネバ湖人物は我が代表委員で右より石井駐佛大使、林駐英大使、賀田男である



晉州の耶蘇教婦人會

警署に召喚し平野署長より解散を命ずると共に同會の提出を命じたり詳細報

……たが同番地源次郎方が發見館路署に届出でたり……に引渡した……光化門記念……に引渡された
五歳位鮮男死亡本町署で檢視したが警察不良死體は何れも府廳……
らんこし電柱に頭を打つ付け入院……不省に陷セブランス病院で……加藤中……同日午後十時五十分東……重傷を負ひ人事不省になつた彼……者は直ちにセブランス病院へ……
南大門市場に運搬中を本町署に御用▲京畿道龍江面李姓女（……）は九月下旬旭町一丁目食料雜……られた▲八幡洞一五六鄭夏……しは十月頃某宿人から宿料……こして阿片一塊五十匁を受取……

轢死一件　十一日午後四時頃船釜山驛間に於て大邱發第六二列車運轉中……

連絡船缺航　十二日夜釜山に入港すべき關釜連絡船……

尙南北統一の結末を附する爲新借款を起こすこと支那各要人の地位問題今後の裁兵廢督等の諸問題に就き目下研究中なり（北京電報）

天津學生の輕躁
琿春事件に關して

北京學生團は琿春事件に就き强硬なる交渉を慫慂する計畫あるが天津學生團も是れに呼應して起たんとし又復動搖の徵あり省にては各部に取締の督勵を命じたり（天津電報）

張使が飛行機を
持逃げしたと英國の抗議

張作霖氏は曩に南苑の飛行機を勝手に奉天に運び去れるに對し飛行機借款の關係者たる英國側は特に外交部に抗議したるが張作霖氏は不日其の一部を返還することを承諾したり（北京電報）

東宮殿下御精勵
御乘馬にて深更まで　兵卒の動作を御巡覽

大演習より先般歸還せる奥村少佐は語る本年の大演習に於て特に顯著なる點は東宮殿下が御精勵に渡らせられたる事と地方住民に軍隊が頗る圓滿に融和し居れる事なり特に皇太子殿下に於かせられては演習第一日の如き早旦より御乘馬にて親戰あらせられ午後二時は晝餐一時間御休憩の後再び御乘馬に召させられ夜九時迄御巡視あらせられ畏くも兵卒の動作に御目を止めさせられ始終御熱心に御巡覽あらせられたりされば途上の一般住民は親しく尊顏を拜する得て感激に堪へざるもの多く又地方民の軍隊に對する好意は甚だ宜しきものあつて一例を擧れば八日第十二師團が小倉より中津に向つて十三里の强行軍を敢行したるため數十名落伍の者を生じたる際途上各町村醫師會在鄕軍人會其他一般に落伍者に手當をなしたれば何れも元氣を恢復して原隊に復歸し九日早曉には兵力減少する事なく戰闘をなし得たり云々（東京發電）

藏相の財界演說
救濟資金殆んど回收

研究會政務調査會にて高橋藏相のなしたる財界事情に關する說明大要左の如し（東京電報）
財界の形勢は此の上窮迫する事なかるべく從つて之が救濟もこれ以上其必要無かるべしと信ず而して從來救濟のため貸し出したる資金は砂糖綿絲生絲銀行其他に對し預金部特殊銀行等より支出したる總額約三億圓以上なるも既に大部分回收濟となり今や融通しつゝあるものは預金部に於て三千萬圓日本銀行に於て一千七百萬圓ある外來る十五日を以て借替となるべき綿絲救濟金の一部あるに過ぎず常平倉設置は國民の主要食糧たる米價の急激なる變化を防止する主義のものなるが常平倉が果して完全に機關に運用し其目的の機能を全うし得るや否やは疑問なき能はず寧ろ他に之に代ふべき適切なる方法あるべしと信じ居れるものなり云々

拘らず本年小口物の外殆どそれがないのである

朝鮮精米

の東京公設市場に送る白米若干は先出てるが然し移出米としては十三日某精米所から大阪に五百石の取組み依賴のあつたのが珍らしい位である、乃ち米穀商諸君は相場の先安を氣遣ひ當用口のみ買付けてるのではあるまいか尤も一兩日來內地の註米も入るやの說もあり値段さへ用合へば相當に出さゝかも知れず自然奥地の買付も進んで來るかとも豫想せらるゝ向もあるが農家の賣腰强き事は實際であらうが歐羅季節や債務の辨償關係などから見ればさう／＼頑張つて居れまいし出廻りは相當にあると思ふ

首相山公訪問

原首相は十三日午後二時山縣公を五番町の邸に訪問し三時間に亘りて會談し五時辭去せり（東京發電）

皇族の御外遊

各皇族各宮殿下の御渡歐に就いては東久邇宮殿下には既に佛蘭西に御滯在中にて引續き御渡歐あらせらるべく北白川宮殿下には都合により當分御延期あらせられたるが愈々大正十年御渡歐に決定したる由にて又過般元老會議に於て東宮殿下御洋行の議あり目下陸軍側の意見を徵しつゝあればその上にて御決定相成るべしと承はる（東京電報）

政友近畿大會

政友會近畿大會は十二日午前十時卅分和歌山公會堂に於て開會し近内支部幹事開會の辭を陳べ岡崎邦輔座長席につき西久保幹事宣言決議を朗讀し山本藏相原首相の祝辭を朗讀し床次、山本、中橋各大臣の演說あり祝辭祝電を披露し正午散會せり（和歌山電報）

大隈侯參內
勅問に奉答

大隈侯は十二日午前十時參內御座所に於て天皇陛下に拜謁仰付けられ種々勅問に奉答する所ありたり（東京電報）

滿鐵炭價引下
近く實現

南滿鐵道會社にては今回石炭販賣價格の引下げに着手したる模樣にて近く實現せらるゝに至るべきが引下げの程度に就ては尙ほ確かならずと（東京電報）

需要無し
新穀資金の融通　鮮銀當局談

米穀金融の疏通につき各地穀物商有志より京城各銀行首腦者に對し十一日夜懇談せし事は既報を經たが右に就て鮮銀營業當局の談に曰く
米穀資金は季節柄であるし又各銀行共相當準備もしてあるのであるから資金の需要申込みさへあればドコでも決して拒む筈はない事實を云ふと借り入れ申込み者なきため銀行の方は多少豫期外れの感さへあるのである何故に然るかと云ふに矢張り內地の註文が多く入り込まぬのと云うも豐作の聲頗る高く米價の前途不安であるため商人が腰を入れて買ひ附けをなさぬのであらうと思はれる例年ならば當行の如き既に移出爲替取組の低額少からざるべき筈なるに

一種の希望か
消息通談

東電は前項の如く報じ來れるが增資と云ふも同行は既に尙ほ三千萬圓の未拂込みを有し又副總裁の如きも之を他の特殊銀行の例より見るも到底實現し難きもの、如きにつき以上は一種の希望と見るを當れりとすべきか唯滿蒙中央銀行の新設は問題とならざるもの、如く從つて鮮銀が此の方面に一層徹底的活動を試むる事は事實ならん

信じ難い鮮銀の資增
と副總裁一名增員說

朝鮮銀行を大藏省所管に移すべしとの說は今猶懸案中に屬し當局にては異議なく唯時日の問題となれるが同行の今日迄朝鮮に於ける中央銀行として活躍せる効果は朝鮮經濟界をして遺憾なく發展せしめたるの觀あり然れば今後朝鮮銀行として從前の如き範圍內に於て目醒ましき活動を爲さしめんには此の際是非共何等かの計畫なかるべからず依つて同行としては是を滿蒙方面に發展を試みざるべからざる間に爲替銀行として相當施設もあり之が計畫の前提として資本金を增加すると共に副總裁も一名增員し大いに發展に努めしめんとしつゝあるもの、如し（東京電報）

實銀仁川進出
仁倉買收決定

朝鮮實業銀行の仁川倉庫會社買收の件は過般急速進展の模樣なりしがある事情のため遲延しゐたる所當局關係方面の了解を得たるにつき來る二十五日午後一時より長谷川町銀行集會所に於て臨時株主總會を開き
一、株券の名義書替料一通二十錢とあるを十錢に改正する事
一、頭取は當行諸般の事務を總理しとあるを頭取は當行を代表統轄しと改め
一、當銀行は朝鮮總督の許可を受け倉庫業を兼營する事あるべし
以上三項の定款改正を附議すべきが第三の倉庫業兼營には仁川倉庫會社買收を前提とするものにて別項の如く仁倉に於いても同日株主總會を開會し會社解散の件を附議決定する由にして鮮銀の仁倉買收は仁川支店新設の前提につき右總會終了後同行にては急速開店の準備を整へ多分十二月一日若くば五日頃より支店の營業を開始する見込なりと

仁倉解散總會

仁川倉庫會社にては全部を擧げて朝鮮實業銀行に買收さるゝ事となりたるにつき來る二十五日仁川商業會議所に於て會社解散の件を附議する株主總會を開會する事に決定せり尙ほ同會社の解散は大多數株主にこそ異議なきも少數者間に若干の反對ある模樣につき多少の議論出づべきかと

旬末鮮鐵在貨

本月上旬末に於ける鮮鐵在貨は南行八千六十三噸北行三千七百三十八噸計一萬一千八百一噸にして之を前旬末に比すると三千四百噸を減少し大體に於ては下の如くにして之を要するに季節品並新穀類は稍出廻りを見るが內地移出大豆が幾分好況の趨勢にあるとは雖も概して商取引沈滯なるは未だ大なる荷動きを見るに至らず（△印は減を示す）

品名	數量	前旬と比較增減
米	一、〇九七	四三二
麥	二二八	一〇七
大豆	三〇八	一六〇
雜穀	五八	一五
粟	五一	五一
鹽干魚	三二	△三三
鹽	一五九	△六三
貨	三〇	△二六
木炭	七九	△九一
薪	一〇一	△六
繩叺莚	一八五	一三三
石炭	二、二七七	△三二三一
綿	……	△八
木材	六一九	△三六三
石材	一二四	一二
杭木	三六	△二四四
土管煉瓦	二六〇	△三二六
石炭セメント	八八	△六八
鑛石	二、七一〇	△四
其他	五九九	△九五二
社用品	二、六二三	八二七
工事用品	一七八	一七八
計	一一、八〇一	△三四〇〇
內地行主として大豆	二五三	一二七

陶道尹の首に五十萬元の懸賞
斯うした立場にあつて　琿春事件の解決に努力

琿春事件の日支交渉は月末より北京に於て開始すべく西澤書記生は琿春局子街を經て十日龍井村に來れり今回の出兵に就き北京政府は最初止むを得ずとて承認したるも其後增兵阻止の抗議をなすに至り與論又激昂の兆あるも張作霖氏以下地方官憲の了解あり殊に陶延吉道尹の如きは吉林省議員の彈劾を受け其首には五十萬元と云ふ懸賞を附せらるゝと云ふ程の立場にあり乍ら徹底せる日支親善の見地より交渉を圓滑ならしむるに努めつゝあり又萬事好都合なるが疑近離間なる情報に依れば支那は近く我國より要求を提出すべしと豫想し代表を間島方面に派遣し外交上有利なる解決に資せんとし居れり旁外交上の紛糾日支兵衝突等の事なきやと憂慮さる（間島電報）

米商と鐵道の交涉
運賃低下外全部不調

全鮮米穀商組合代表者十一名は十二日京管局に安藤運輸課長を訪問し米價低落の折柄鐵道が米價騰貴時代同樣の運賃を徵收するは荷主側の苦痛に堪へざる處なりとて運賃低減外三個の條件を提出陳情する處ありたるが其結果を聞くに左の如く何れも不調に終れり

一、貨物運賃低減　鐵道側に於ては荷主の窮狀に對しては同情すべきも顧つて會社の立場を考ふるに鮮鐵經營の委託を受けたる條件として既設鐵道の出資利子及び新設改良等の投資金に對し年六分の利子を總督府に納付する金額は實に毎年五百萬圓の多額に上り加ふるに財界の不振は鮮鐵九年度豫算に於て二百數十萬圓の缺損を生ぜしむる所の如く經營困難なる滿鐵現在の窮狀を以て到底運賃の低減をなすの餘地なしとて拒絕せり

二、貨物噸扱復活　噸扱ひに就ては滿洲線にては施行したることなく又鐵道省に於て數年前之を廢止したる次第にて朝鮮線に於ても昨夏之を廢止したるものなるが鐵道營業者としては噸扱ひは運輸上多大の損害を蒙る所にして不況の今日に於て到底復活し得べからざる事情あり從つて荷主側の希望に添ひ難し

三、貨物倉庫增設　倉庫の建設に就ては同一意見なるも滿鐵目下の窮狀に鑑み直ちに實行し得ざるを以て暫に總督府が滿洲粟輸入の爲め設備したる假倉庫を無償拂下を受くることに決定し居れるを以て之を南鮮樞要驛附近に移す豫定なり

四、保管期間延長　從來貨物の保管は二十四時間なるが荷主側の希望を日曜祭日を除き純然たる滿三日間の延長と云ふにあり這は又滿鐵側の到底忍ぶ能はざる所にして全然拒絕の外なし

電力使用者大會
十三日公會堂にて開催　來會者百二十名に達す

電氣動力使用者大會は十三日午後二時より京城公會堂に開催したが來會者約百二十名に上り其中には鮮人約二分通り來會やがて定刻となるや發起人總代大二商會の土井右衛門氏は京電の電力引上に就て感情の問題は兎に角算盤が許さぬ故材木商精米商等は屢々京電當事者と會見もし交渉をもしたが彼我の主張懸隔甚だしく遂に交渉を中止した茲に於て公式に一般需用者の會同の必要を認めて本會を開催したと開會の辭を述べ更に京電引上理由に駁擊を加へ善後策を一同と諮り終つて議長選擧をなし土井氏を議長に推し議事に入れるが左の如し
一、會社に對する要求
二、妥協不成立の場合に處する件
三、申合せ遵守方法
四、委員選任の件

朝鮮有識者の教育令改正評（上）

差別撤廢を喜ぶ
前中央青年會總務　尹致昊氏

余は未だ改正せられたる朝鮮教育令の全文を研究するの暇なかりしを以て具體的の批評を爲すを得ざるも先づ何より差別的教育制度の撤廢せられたるを喜ばずんばあらず朝鮮人教育振興を期するには幾多の問題あらむも余は善良なる教員を養成すべき師範教育の擴張を圖り且つ教員優遇の途を開くを以て急務中の急務なりと信ず彼の米國の如きは七十五萬人の教員を有せしが參戰後報酬不足の故を以て二十五萬人の轉職者を出し大中小學の教員缺乏の大苦痛を嘗めつゝあり故に教育の振興を圖らむと欲せば先づ教員優遇の途を開くを要す朝鮮に於ける三面一校制の教員制度も結構なれども少しく不足の感なき能はず少くも一面一校の實現を望まざるを得ず然れども之は經費の關係あり言ふは易く行ふは難きことなら

除隊延期
軍令公布

十二日官報軍令を以て左記軍隊に屬する下士卒將校にして大正九年十一月に於て退營又は現役滿期に係るものは其の除隊の日迄退營期限又は服役年限を延長する旨公布せられたり（東京電報）
一、間島事件の爲派遣部隊
二、間島事件の爲特に朝鮮駐箚部隊に分屬したる者
三、羅南及會寧衛戍病院派遣中の者
四、間島事件の爲龍山平壤及大邱兵、步兵第十九聯隊騎兵第二十聯隊より間島事件の爲派遣中の者

地方制度宣傳
府尹の演說

京城府尹齋藤總三氏は府內各有力者に對し地方制度改正の趣旨宣傳の爲め十六日午後六時より鍾路小學校に於いて演說會を開催すべしと

總督動靜
慶州の一日

十二日午後一時總督一行を載せたる八臺の自動車は官民多數の見送を受け蔚山出發慶州に向ふ天氣晴朗なるも風稍强く塵埃を揚げ一行元氣旺盛途中小川を突破すること三四道境にて警備は慶北第三部の手に移る慶州に於て照德王陵、崇仁殿、雞林要閣、瞻星臺等を巡覽して午後三時半慶州邑に著く直ちに郡廳に到り金郡守の報告を聽取し郡員及び非木刑事、河原檢事、長澤郵便局長、旅弊察署長、飯沼在鄕軍人分會長、大阪普通學校長、松浦小學校長、金面長、原公醫、普通學校組合管理者、野島、金子、川池、古田木下、高田各學校組合議員、組學務委員等を視察せり其の後法院支廳古蹟品陳列場を觀覽して柴田旅館に投宿せり十三日は佛國寺石窟其他を觀覽の豫定なり當地は本日牛市にて鮮人の人出甚だしかりしが總督の威風に接し內鮮人共に敬意を表し邑道に堵列して總督を迎へたり總督は一日熱心に視察を續け滿足の態に見受られたり（慶州特電）

星野中將の一行
朝鮮經由內地へ

星野中將及櫻井少將の一行四名は十一日浦鹽發滿洲朝鮮を經て內地に向ふべし

中西副社長
辭職說は中傷　病氣全快す

病氣療養中なりし滿鐵副社長中西淸一氏は病氣全快して去九日來東し東京支社にて執務し居れり從つて曩に病氣中辭職說傳へられたるは中西氏就任以來滿鐵改革に反感を有するもの、中傷なりと知られたり（東京發電）

京電問題調査
會議所の委員推擧

十二日午後二時より開催された京城商業會議所評議員會に於て京電の電力問題に關する交涉委員の經過報告及美濃部木京電專務との會見の結果報告ありたるは既報の如くなるが同日午後に至り京電側より提示を拒絕し居りたる電車、瓦斯、動力に對する使用者區別を提出し來りたるも尙ほ一々解釋を要すべき點あり旁々新問題に對する解決をなすべく新に左の七氏を實行委員に擧げ午後七時散會せり
美濃部俊吉、林田金次郎、古城龜之助、志岐信太郎、釘本藤次郎、高井、次内宗

興鐵最終總會

朝鮮興業鐵道株式會社にては十三日午前十一時より東拓樓上に於て精算期間の決算をなすため最終の株主總會を開きたるが出席者委任狀共三百二十七名六萬八百二十四株にて總會の結果株金拂戾しの請求をなさゞる八百四十七株（四十三名）分の株金四千百四十七圓七十八錢を本金庫に供託すること、なれり尙ほ向ふ十年間は前規の方法により本金庫にて株金拂戾しをなす由なり

人事消息

▲淨法寺中將（第二十師團長）南鮮地方出張中の處十四日夜歸任
▲島井一等軍醫正（二十師團軍醫部長）同上
▲芝田一等主計正（第二十師團經理部長）同上
▲吉澤大尉（二十師團副官）同上
▲下元少佐（參謀本部員）十三日朝京城通過間島方面へ
▲大澤淸高氏（會計檢査官）十六日朝平壤より入城の筈
▲クローシャー氏（退職米國陸軍少將）十三日午後一時より市內各所參觀十五日午前鳥致院參觀の筈
▲那波光雄氏（鐵道省研究所長）十四日奉天發十五日朝入城の豫定
▲木木防吉氏（鎮融士）南鮮地方より十三日歸城
▲渡邊忍氏（忠北第一部長）會田財務主任を從へ中崎郡守同伴總督府と事務打合せの爲め十一日出城せり（淸州）

寸塵

▲對外問題が形勢不利に陷るかまたは失敗に歸すると必ず帝都では大なり小なり一騷ぎ起るものだが不思議にも今回の加州排日法案の通過に就ては何等團體の輿論の叫聲を聞かぬのみか在米邦人の多くは何處を風が吹くかといふやうな態度を持して居る
▲之れ卽ち日本國民の意氣銷沈か雅量發揮の結果だらうと頻に憤慨してゐるものもあるやうだが這は必ずしも然うでないらしい
▲或は戰後日本が五大强國の班に列した結果國民の態度が餘りも大きくなり事に臨んで非常に冷靜に其の由來と歸趨を研究する丈の考慮を有するに至つたのかも知れぬと言ふ
▲ツマリ追つて日米條約が改訂されて日本の權利が外國の夫れと同樣になり其の結果排日法案が無效ともならば夫で問題は自然に解決するであらうと先を見越しての樂觀的態度かも知れぬ
▲ハーデング氏は選擧間際迄は盛んに排日論を主張して居たが今更就任前に本問題の圓滿解決を希望するとは何んの事か

工業■■■■■會社等は何れも財界の動搖と共に恰も霜氷に見舞はれたる秋草の如く例外は誠に哀れに氣の毒の至りなり□至れる多くの失業者を出したる臨にも大事業の蠶機を握るあり或は不正の徒が當初より不正を企圖せる滿洲の事業界は當然の悲境に沈淪せるもの敢へて例令へば財界の動搖なく共此の主なる■■も亦全く無經驗者が止むを得ざる多くの會社員が繁重なる業務て或は官公吏を止めて之れになりしが一度不況氣風に際會して兇せられ當業者の財源にて如何ともする能はず□加ふるに當業の淘汰の大部くして大連其他各地を通じ商業以上多數の失業者の往還任しにして大連に失業者の

大連市の大山通りに 東洋第一の大郵便局

經費約二百五十萬圓で 五ヶ年繼續事業として新築

大連郵便局は大連市表玄關たる本願寺前大山通に面し一大建築を爲す事に決し大正十二年度より五ヶ年繼續事業として起工する筈にて經費約二百五十萬圓建坪一千坪の四階樓とし敷地三千坪を收用し各般の設備を完成する筈なるが該建築には世界各國の最も優秀なる理想的郵便局の建築數百種を參照とし更に一新機軸を出したるものにて竣工の曉には東洋第一と誇るべき大郵便局たるべしと（大連）

大連に船舶檢査官を設置

檢査官はゼシン氏

大連港に船舶ロイド檢査官を設置せんとし數年來海運業者は勿論貿易業者及商業會議所等より倫敦本社に對して運動したる處なるが歐洲戰時又は戰後海運界の黄金時代に在りては先方にて之れに耳を傾けざりしが最近海運界衰頽凋落を極め從つてロイド檢査官等何れも閑散となりたるを以て今回大連の申出を聽許する事となり過日ロイドレヂスター、オブ、シッピングより川崎造船所大連出張所に宛て大連にロイド檢査官を設置する旨の通知あり檢査官には目下賜暇歸國中なる上海檢査官エル、フレッチャの代理として同地に勤務中なるゼ、シン氏を任命しフレッチャ氏の歸國を待ちて大連に赴任せしむる筈なり（大連）

棉花出廻激減

前年に比して僅か一割

全南道に於ける棉花販賣は去月二十一日開始されたるが價格低落の爲め出廻り極めて僅少にして十月中に於て僅かに十三萬七千餘斤に達したるに過ぎず之れを前年同期の出廻り高百三十二萬七千二百餘斤に比する時は其の一割に當るの狀態なるが今之れを各郡別に示せば左の如し（光州）

光州一一、一〇一▲潭陽四五二▲麗水一〇、〇〇〇▲順天一一八▲高興一五、七九〇▲寶城一五九▲和順四、八八一▲長興二、〇七五▲康津六、七七一▲海南四六、〇五四▲靈岩五、五二七▲務安一一、八六七▲羅州三、四九〇▲咸平一二、四〇〇▲靈光六、二三五▲長城九▲珍島二六三▲合計一三七、一三六

提出議案二件

大連商議の

大連商業會議所に於て二十四日より三日間全滿洲商業會議所聯合大會を開催するに就き大連商業會議所にては九日午後より之れが準備の爲め常議員會を開き聯合會に提出する議案を討議したるが提出議案を（一）歐亞航路定期船大連寄港を政府に要請する件（二）上海大連間電信直通に關する件にして議案一の理由は大連の對米貿易は最近一ヶ年五五萬噸に達し此の外神戸、上海に於て積替へせらるゝもの亦少からず近來多少外國船の渡來するものありと雖も倫敦向十一萬噸米國向六萬噸の本邦船舶就中歐洲航路に於て甚だ緊急なるものあるを認む、議案二の理由としては上海大連間の電報は長崎又は支那內地を經由し遲延すること大なるが故に兩地間に海底電信を布設するか或は無線電信を應用し速かに電報を直通せしむるの必要を認むと云ふに有り（大連）

大連安東 通話開始期

十二月一日より

關東廳遞信局が京城大連間直通電話實現の前提として計劃中なりし大連安東縣間の直通電話新架設工事は豫定の通り進行し愈々來る十二月一日より通話開始の筈なるを以て安東大連間の各種の取引敏速となるを得べく特に木材業の爲め非常なる便利を與ふる事となるべしと（大連）

宣教師集會

鳳凰城にて

安奉線在住の外國宣教師は去る七日より鳳凰城に於て集會を催し諸種の協議をなしたる由なるが安奉線には英米の宣教師なく殆んど丁抹人のみなれば時局に對しては何等の關係なかるべきかと云ふ（安東縣）

營林廠木材

約二割値下

營林廠は十一月五日より原木製材の單價を從來より約二割の値下げを斷行したり（新義州）

馬匹檢査終了

關東軍

獸醫部長津二等獸醫正は十一日夜安東に來たり十二日午前中安東守備隊同憲兵分隊の馬匹檢査を爲し同日連山關に向け出發したり（安東縣）

宣傳一段落

全北の地方 十日は全州にて

全羅北道にては地方制度改革の趣旨宣傳のため過般來片岡一部長石川二部長松澤事務官等道內各地に出張宣傳講演を爲したるが地方も既に一段落を告げ十日午後一時よりは全州公會堂に於て片岡一部長の講演ありたるが內鮮人聽衆數百名に達し盛況なりき（仁川）

全鮮の逐鹿界

各地とも白熱化

平壤

平壤に於ける府協議員選擧戰は時日の切迫と共に漸く候補者の顏觸明となり漸次白熱化せるの狀態なるが今日の處明かに運動を開始せる候補者には岩田留楠、小林文治、高木韜司の革新會側三氏を初め中平岩藏氏亦熾烈なる運動を試み居れり其他今尚暗中に飛躍せる候補者又勘からず其數約四十餘名を算せらるゝと噂せられつゝあり蓋し兩三日を經ば之が候補者の顏觸揃ふこととなり其運動又熾烈を極むるなるべしと推せらる（平壤）

公州

忠淸南道公州の面協議員は內鮮人を通じて定員十名なるが追々選擧期日の切迫せるに從ひ內鮮人の選擧氣分漸く緊張し來りて目下內地人の立候補十名鮮人三名なるも今後の形勢如何に成行くや容易に窺ひ難く益々競爭熾烈を加へつゝあり因に內地人の有權者四十名にて鮮人三十五名なり（公州）

淸州

面協議員鮮人側適任候補者選定方に關し物色中の處九日夜學校に於いて鮮人有權者集合協議の結果定員八名の內三名を鮮人側より選出する事に決し之が候補者の豫選投票をなしたる結果閔泳旼、元光淳、趙炳翊の三名を推薦し散會せり鮮人側は比較的平穩なるを以て樂觀するも差支なしと觀測す（淸州）

新義州

府の協議員選擧は既報の如く去る九日を以て日鮮人共立候補の顏觸揃ひとなつたが日本人側に於て多少優勢と見らるゝは橫江重助、増田光平、松隈哲次、阿部國藏、加藤鐵次郎、多田榮吉の諸氏にして前の六名は當選確實なるべく其次に擧げらるゝは從淵卯平氏なるべく當選如何と疑はるゝは藤原秀吉、桑原泉太郎、佐藤貞一、奈倉九郎の四名なるも今後の努力如何によりては或は番狂はせを見るに到るべし鮮人側の立候補は四名の當選見込數に對し六名の決定候補者あり外に獨孤烈、朴宗家の二氏を加へて八名の立候補なるが其の優劣は今より逆睹すべからず或は內地人側に喰ひ入つて五名以上を出さんとするの意氣込みありと言へば定めて壯烈なる白兵戰を見るに到るべし（新義州）

仁川野球大會に於ける　吉松府尹の試球

滿期兵出發

新義州守備隊の滿期兵五十四名は十一日午前七時二十分發列車にて平壤步兵第七十七聯隊へ向け出發し十四日歸休除隊の上故鄉に歸るべし（新義州）

普通校評議員

來たる二十日執行すべき新義州府普通學校評議員選擧の有權者は七十四名にして評議員の定員は六名なり（新義州）

篤志看護婦人會

安東篤志看護婦人會例會を九日午後一時より安東公會堂に於て開會諸般の報告ありて後小澤安東醫院長は兒童敎育に關して一場の講演あり非常の盛會なりし（安東縣）

全州の達磨忌

全州佛心會は其後會員多數增加しつゝあるが來る十五日は舊曆十月五日に相當するため完山寺に於て午後七時より達磨忌を執行し諸經、名士の講演、會員茶話等の催行ある筈なり（全州）

全州電話抽籤

全州郵便局にては近く增設電話十個を一般に對し布設することゝなりたるが之に對する加入申込は四十名以上に達せるを以て當局にては近く抽籤に附すべしと（全州）

槐山聯合運動會

去月七日忠北槐山公立普通學校に於て同校生徒及三密の集合運動會を開催せるが參觀者約二千名に達し盛會なりき（槐山）

いよく本日 仁川野球決勝戰

優勝戰の組合せ

仁川體育協會主催我社仁川支局後援の支局優勝旗爭奪の仁川秋季野球大會は去る七日第一回戰を了し第二回並に決勝戰を愈々本十四日午前九時より仁川山根町運動谷に於て擧行する筈であるが第一回戰に於て一勝せる寶藥、鬪、米信、美加登、漢勇團、仁中五チームは十一日付谷理事宅に會合第二回戰の組合せを抽籤に依り左の如く決定せり

一、美加登、鐵道對米信團（仲買組合）二、漢勇團（鮮人）對仁中（京中通學團）三、寶藥團（不戰）

右一、二の二勝者の一組と不戰組とを抽籤に依り一戰を交へ最後の優勝戰に移る事に決定せり十四日は愈々優勝旗爭覇戰なれば必勝を期せる前記各チームの猛習實に素晴らしきものあり各チーム技倆滅切り上達して相伯仲せると各關の應援團も數日前より應援旗を新に調製する等非常の熱狂振りを示し居れば當日[…]壯觀想ひ半に過ぐるものあるべし（仁川）

仁川野球秋季大會

期日　十一月十四日（午前より）
場所　山根町公設新運動場
申込所　京日支局（電話三五七の事）

注意
一、京城日報仁川支局の優勝旗爭奪戰を行ふ
一、參加者は絕對仁川居住者に限る

主催　仁川體育協會
後援　京城日報仁川支局

國境寫眞通信　鎭寶生

新興地、新乫坡鎭 江岸第一の惡道路

新乫坡鎭は惠山鎭より十四里下流の鴨綠江流域二百里中に於いて朝鮮側では惠山鎭と共に新の生氣潑溂たる新市街地である

新坡に寄せる視察團

三道溝には採木公司分局があり那岸の此の地には營林廠出張所があり共に木材を以て生命とし而も本流鴨綠江よりの流筏が此の地を中繼地とするのみならず長津江よりの流筏も此地で盛んで守備隊、憲兵分遣所、警察署、郵便局、金融組合、小學校、普校、組合朝鮮製紙會社出張員詰所○工組事務所等があり內鮮人合計約五百戶一千二三百名許り在住し惠山鎭中江鎭間に於て最も繁榮し居る土地なるのみならず兩地に次いで鴨綠江流域に於ける大都邑である。

惠山鎭と同樣木材の都であるだけに土地の有志は悉く木材業者或は營林廠の伐採、流筏請負業者であつて久東茂二太、今西勘太郎、奥村義松、中根彦四郎、服部善之助氏等の如く既に相當の產を爲せる人多く且土地そのものが若いだけに活動の中心人物も概して年若く一般に活氣が橫溢してゐる。惜しいことには今春以來木材價格下落に隨つて流筏成績不良の[…]の惨害に罹るもの[…]始まつて以來の事件勃發けし、いやが上にも市況不振の色彩を濃厚ならしめた。

此の新坡（土地の人は新乫坡鎭を略して單に新坡と呼ぶ）の人達が最も苦痛とする所は交通の不便なることである。國境何處と雖も交通機關不完全で到る處不便を免れないが此の地は特に不便である。元山から新昌又は新昌に上陸し北青ー豐山を經て甲山郡上里迄は自動車が通うが同地から仲坪場迄は辛うじて牛馬を通ずるに過ぎず而も此の仲坪場新坡間十三里は道らしい道さへなく僅に牛馬を通ずるに過ぎざる狀態である。又新坡より下流の平北厚州古邑に通ずる道は江岸の斷崖に僅か許りの足場を付けて作つた危險極まりない小徑で殊に數十個所となく設けられた斷崖上の棧道は見るからに心臟を寒からしむる程である。鴨綠江岸に於いて此の道路と中江鎭滿浦鎭間位の人達が一にも道路、二にも道路と道路の不完全を歎ずるのも無理のない事だ（寫眞の後方にある御大禮紀念碑は一行中の森野信次氏が二年前[…]）

大塚內務局長

大塚內務局長の一行は去る七日公州に著一泊の上忠南都守護に臨み歸途扶餘の古蹟を視察し十一日大田著官民有志の出迎ひを受け市內を視察したる上同日午後四時四十五分大田驛發南行列車にて歸任したり（大田）

東拓理事一行

東拓理事一行は去る十日江景より大田著午後七時より大田官民の重なるもの及新聞記者を料亭富士屋に招待し晩餐の宴を催し午後十一時三十分大田驛發南行列車にて歸東の途に就たり（大田）

娼妓の駈落

仁川府敷島町花月樓の抱へ娼妓余時は十一日夜買物に行くとて外出したる儘歸宅せず又一樓も同夜買物に行くと稱して之亦歸宅せざれば或は兩人腹を合しての處偶には非ざるかと因に余時は先月頭桃山町の某樓より鞍替し來りしものなりと（仁川）

○東洋協會同窓會　在安東東洋協會出身者を以て組織する同窓會を十日午後六時より料亭由良之助に於て開會今回他に轉任する安東驛貨物係八千田氏の送別會を兼ぬるものなりと（安東縣）

○朝鮮兵器の開所期　平壤朝鮮兵器製造所開所式は來る二十日頃擧行せらるゝ筈なりと（平壤）

○平壤銀行竣成期　目下建築中の平壤銀行は工事着々進捗しつゝあるが遲くも本月二十五六日頃竣成の由にして右竣成と共に現在の假營業所を引拂ひ新築營業所に移轉すべしと（平壤）

○電興事業開始期　平壤朝鮮電興株式會社煉炭製造事業は愈々來月一日より實行すべく本月末第二回株主總會を開催すべしと（平壤）

○錦織府尹着任　新任新義州府尹錦織是千代氏は九日着任同日午後任務を帶び義州に赴き平安北道其他の官憲へ着任の挨拶をなし十日歸任せり（新義州）

○三井支店長披露　今回三井物產株式會社京城支店長として着任せる任井長男氏は前任の挨拶と新任の披露を兼ね來る十五日午後六時半より仁川の重立ちたる官民數十名を八阪樓に招待すべしと（仁川）

紹介

▲金千代の大賣出し　萬國商館附大賣出しを開始してゐる金千代は開始以來非常の好況で大盛況を呈し他に類例のない賣行で此の調子では何處まで賣れて行くか判らぬとの評判▲金々會　藤田時計店の金々會第二回募集の結果は非常の好成績で近く第三回を募集するさうである▲錦服會　石日洋服店の錦服會は申込者殺到の有樣で之れ又大盛況を呈してゐるが近く第一回を締め切り更に第二回を募集するさうである▲火災保險が現今の社會制度に必須の機關である事は世人周知の事實であるが今度新設された簡易火災保險は主として中產階級救濟の目的で創立されたもので保險料の如きも拂込の便利の爲め毎月割拂とし更に保險期間一箇年が無事經過すれば保險料の半額を拂戻されるので一つは貯金にもなり一般の大好評を受け創立後二箇年に過ぎぬ今日既に四千萬圓の契約高を持つてゐる同社は簡易で確實な南方面から日本簡易火災保險會社の名聲嘖々なるものがあり日に繁忙を極めてゐるので今回同社は大和町二ノ六六（電話二二四）に支部を設け京城其他全鮮一圓に亘つて業務を開始する都である

今度の機動演習に 鮮人婦女子が特に斡旋した

感謝狀を＝奥田旅團長より 忠南道知事へ……

本年十月中旬より下旬に亘り忠淸南道及京畿道管內に於て行はれたる機動演習に際し軍隊の宿營其の他に就き同地方官民は熱誠なる斡旋を爲したるが就中鮮人部落に於ける湯茶の供給等一般に好感を以て之を迎へたるは勿論特に鮮人婦女子の出でゝ種々の斡旋を爲し將卒を犒ひたるが如きは軍隊と地方民との接近を語るものにして特に注目すべき事象と謂はざるを得ず右に付き同地方官民の熱誠なる同情に依るものとして感謝する旨の書狀を此の程第四十旅團長奥田少將より時實忠淸南道知事の許へ到着したりと謂ふ（忠南）

今日！ 大田支局主催の俳句大會

斯界の諸星集まる 清興想ふべし

同大會は十四日正午より中京旅館二階大廣間に於て開催する筈なるが既報の如く該大會は大田湖南吟社鐵道俱樂部彌生吟社等の後援あり加ふるに京城斯界の重鎭楠目橙黄子は勿論湖南地方の驍將杉元香河越風骨其他の諸氏出席せらるゝ筈なれば當日の大會は眞に南鮮斯界を飾るに足るべく其盛會は今より想像に難からざるべし（大田）

据置貯金開始

大田の村落金融機關たる懷德金融組合にては今回定期据置貯金部を設[…]

南鮮俳句大會

一日時　十一月十四日正午より
一場所　大田本町二丁目中京旅館
一吟詠　席上課題互選
一會費　金壹圓（夕食を饗す）

主催　本社大田支局
後援　湖南吟社　鐵道彌生會

京城府協議會員
立候補　大垣丈夫
南鮮地方旅行中十一日夜歸宅す府民諸君の御同情ご有權者諸君の御投票を切に願上候

當選御禮
不肖等今回大田學校組合會議員補欠選擧に際しては各位の御同情と御後援の下に當選の榮を得候段奉深謝候乍略儀紙上を以て厚く御禮申述候
いろは順
成松宇多吉
藤井松式
荒瀨長吉
須々木權次郎

胃病ならイの一番にイカイ胃散
登錄商標
衛生堂
胃弱症の特効劑
健胃　胃散
本舖　大阪市江戸堀　猪飼史郎藥房

灰の用なき經濟、特便
衛生有益、諸病輕効
懷爐
鮮、朝、南北滿洲
伯、西利亞、北支那
一手販賣所
大連市監部通り
旭商事株式會社
電話二二三二番
振替口座大連二二六番
特約販賣店御希望ノ方ハ端書ニテ申込アレ

品質優良
價格低廉
かるた
日本第一のかるた製造元
京都市正面通大橋西入
山內任天堂
電話長下二四七〇番
振替口座大阪一八五六番　東京五四八番
登錄商標　福
かるたのシーツンガ來ましたお仕入は品質優良價格低廉の評ある福印を
代理店
京城明治町貳丁目　月本政次郎商店
釜山本町二丁目　近江屋商店

食料品　文具紙　荒物　土管　其他日鮮人向日用品一切
蠶　蘭　漆器　金物　家具　履物　鮮人向陶器
卸商
買入
龍山今組代理店
仁川新町　津田兄弟屋本店
電話七六二番　振替口座京城三八九番
京城明治町貳丁目　津田兄弟屋支店
電話二三四番　振替口座京城三二八〇一番

御會葬儀禮
河原寫眞館

大學病院採用處方劑
調劑確實有效保證
KAZEPIRIN
カゼピリン
熱　風
樂天堂製藥株式會社

資本金六百萬圓
（明治三十八年設立）
當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社　漢城銀行
支店所在地　水原、平壤、大田、開城、南大門、釜山
出張所所在地　東京、東大門、東萊、平壤大和町、西大門

世界唯一ノ理想的屋根材
トーゴー便利瓦
特長　防水、耐火、耐久、輕量、低廉、葺方簡易
●輸來品同等以上として御採用の光榮を有せる者は本品のみ●
御申越次第見本說明書送呈仕可候
東京市京橋區五郎兵衛町　電話京橋九四三、九四四番
製造元　穴原商會
工場　南千住
支店　大阪
京城出張所　京城府明治町二丁目（支那領事館前）　奥津金太郎
電話一四七一番

金物類油石炭煉炭材木靑竹セメント
土管　耐火　赤煉瓦
朝鮮商工株式會社
平壤本町　電話長五〇一番
水道瓦斯鐵管並に水道用器具、諸機械製作並に修理鐵骨架橋工事一式
同　鐵工所
平壤柳町　電話長六〇三
耐火煉瓦各種
シヤモツト煉瓦　赤煉瓦　土管
同　煉瓦製造所
平壤橋口町　電話長一二五

お髪の美を増す
最も良き御髪油

北支饑饉慘狀(一)
外務省調査

旱災區域 直隷、山東、山西、河南陝西の五省に亘り約五萬方里、災民の數は三千萬乃至四千萬人に亘る

救濟計畫 中央より應急救助金の支出、救濟機關の設立、鐵道運賃及電報料の減額、救濟借款と關稅附加計畫、以工代賑計畫支那人の救濟團にて二十に垂んとすと雖も多くは聲のみ大にして實行未だ之に伴はざる觀あり、現品供給は目下の急務

支那は元來版圖廣濶なるが故に年々地方によりて豐凶に大差あるは免れざるところにして旱災の事例に乏しからざるも今次の如く北支那五省に亘る大旱災は蓋し四十年來未曾有のことに屬すと云ふべく各災地の住民は食ふに穀なく有らゆる畜類は屠り盡くされ或は山河に魚鳥を漁り或は原野に草根木皮を採り辛うじて飢餓を凌ぎつゝある慘狀に陷り哀鴻嗷々千里に遍しとは實に此の謂なるべし而して各所よりの情報を參照斟酌し各災地の狀況を略述すれば下の如し

旱災區域

旱災の區域は支那の北部一帶即ち直隷、河南、山東、山西及陝西の五省に亘り北は直隷省保定より南は河南省の南隅に達せる六百餘哩、東西は山東省曹州府より陝西省の邊境に至る三百哩に亘り約三萬方里の耕地は荒土と化し災民の總數は或は三千萬と云ひ或は四千萬と云ひ統計機關なき支那のことなれば確實に知るに由なきも要するに三四千萬の間に在るものと見て可なるべし尚ほ省別に調査せるところを列擧すれば左の如し

直隷省

災區九十二縣に亘り就中甚だしきは大名、交河、景、曲周、棗強、寧津、及獻縣の七縣にして全省村落の被害村落は重災一萬五千九百五十ケ村輕災五千百一ケ村なり各縣被害の程度を示せば左の如し

縣名	重災村數	輕災村數
天津縣	二一五	一〇〇
滄縣	一二〇	〇
慶雲縣	一五〇	〇
靜海縣	二七	二一〇
獻縣	七二四	三一
任邱縣	四〇	〇
交河縣	七二三	三六
景縣	六五七	一八
故城縣	一七〇	一二九
樂亭縣	〇	四二
青縣	二六	二五
鹽山縣	三一〇	二五
南皮縣	三五五	一五九
河間縣	三五〇	一四
肅寧縣	〇	一八〇
阜城縣	五五	一九七
寧津縣	五四一	二四二
吳橋縣	二二一	三八〇
東光縣	六四七	〇
豐潤縣	六三	三三
文安縣	一九四	三五
寧河縣	三四	一二六
滿城縣	二一	一四四
定縣	〇	八
博野縣	九一	二四
容城縣	八二	〇
蠡縣	二一七	二一〇
安新縣	五三	四五
高陽縣	六〇	七四
獲鹿縣	一六	三一
阜平縣	八二	五九
大城縣	〇	三
清苑縣	二九〇	一二八
徐水縣	四五	六
唐縣	一四〇	一三二
望都縣	一三二	〇
完縣	一八	七九
安國縣	〇	一七七
束鹿縣	一九〇	〇
正定縣	〇	一
井陘縣	二三二	〇
行唐縣	三三一	五八
靈壽縣	一一七	一六
元氏縣	三五	八
晉縣	〇	七四
藁城縣	三三	二一
易縣	四九	七四
定縣	五七	二五
深澤縣	二三	四六
武強縣	一三一	〇
安平縣	一三七	〇
南樂縣	二八	四五
沙河縣	一三五	一三四
平山縣	一三	九
贊皇縣	二〇八	五三
無極縣	四	一二
新樂縣	二一	四八
淶水縣	三七	二〇八
曲陽縣	二五三	二一八
深縣	一五七	〇
饒陽縣	二〇四	〇
大名縣	七六二	一九一
邢臺縣	一六三	二五五
南和縣	四七	六九
唐山縣	五〇	一三
廣宗縣	二〇一	〇
內邱縣	一二〇	八二
永年縣	一一〇	二五〇
成安縣	一四八	〇
曲周縣	五九三	二〇
雞澤縣	一一六	〇
清河縣	二六六	六八
冀縣	四五二	〇
新河縣	一七六	〇
武邑縣	三六三	六三
平鄉縣	一四三	九五
鉅鹿縣	一二〇	八二
任縣	六四	八一
邯鄲縣	三二三	五〇
肥鄉縣	三九四	〇
廣平縣	一四四	〇
威縣	三四七	〇
磁縣	二七四	六一
南宮縣	四六八	〇
棗強縣	五九六	〇
衡水縣	三三二	〇
趙縣	八	三六
隆平縣	四一	六六
臨城縣	四四	〇
柏鄉縣	一六	二五
高邑縣	三	〇
寧晉縣	一二九	〇
計	一五、九五〇	五、一〇一

米國では排日法案が通過して日本婦人の入國拒絕

寫眞は桑港の波止場に寫眞結婚で來着した日本婦人が米國移民官の點檢を受つゝある光景であるが今では是等の若い婦人達も全く入國出來ぬ破目となつた

新聞紙法改正と保證金撤廢
大體決定したらしい
言論が自由になる

新聞紙法改正に就ては內務省內にても保證金の撤廢說が論議されてゐたが八日午前十時から參事官會議を開いた川村警保局長も出席し十時半からは

床次內相 も特に臨席して午後四時まで秘密に長い協議が行はれたが改正の主要點は新聞紙法と出版法との二法律があつたのを廢して出版の一ことし其內に細則として新聞紙に關する取締法を定め大體に於て保證金は撤廢に決したらしい模樣である此結果今後は

文藝雜誌 であうが何であらうが一律一體に政治問題も掲載し時事を縱橫に論及し得ることゝなるから社會が要求する言論の自由といふ點は非常に寬大になる次第である次いで改正を望んでゐたのは新聞紙法にあつた發賣禁止即ちその禁止に抵觸する事項の列擧を要望してゐたのであるが之も約八項を擧げてあるから之に抵觸さへせねば

發賣禁止 の厄に遇ふことはないこと、なる然し新聞紙としての待遇を受くるものは一週に一回以上發行するものと限られた從來は月一回發行のものでも保證金さへ納めてゐれば新聞と認められてゐたが今後は此種のものは例令政治問題を掲載しても社會が認めなくなる又新聞紙は從來營業稅の免除を受けてゐるが新法ではそれに課稅する事になつてゐる尚ほ保證金撤廢の

關係から 小新聞が多數に發行されるだらうと云ふ懸念もあるがその取締は現在よりも一層嚴重に行はれる筈である上に一週一回以上の發行はなかく困難であるしする關係から斯る新聞は社會も認めなくなるから自然淘汰的に今日よりも多くなることはあるまいと觀測されてゐる

東京の大疑獄
伏魔殿遂に發かる
醜惡なる土木不正事件
尚ほ益々發展せん

東京市に於ける道路修築砂利問題等に關しては悉く不正ならざるはなく下谷三味線堀出張所、芝赤羽橋出張所、日本橋吳服橋出張所其他有らゆる方面に不正收賄起しく警視廳に於ては最初宮崎部長指揮の下に

一大捜査を 開始せしは九月上旬なり一方市當局及び市會議員等の間は淸濁二派に別れ暗鬪の結果出張所主任級の者にして濁派のものは既に馘首せられ既に先月又某外二名の送別の酒席に於て『探太』問題で兩派大格鬪を演じたる程にて不正事件は既に內外共秘す可からざる有樣となれり其

醜類の頭目 は市會議員の某々等にして役人側に於ては土木課長管野正氏等を中心として各方面に觸手を延ばしつゝありしが罪狀既に明かとなれるより宮崎部長は岡警視と協議の結果總監は黨派心を全然沒却して大醜關を一網打盡す可く決心し武藤警部を主任として活動を開始し先づ各出張所主任全部の取調を行ひ既に七名を召喚したる結果遂に大頭目の取調の一步として九日夕

笠置氏召喚 されしを始めとし十日には各請負業者多數引致され目下取調中なるが是等請負人は笠木係長及吳服橋出張所係長白井松五郎に對し賄賂をなし且つ監督を馬鹿にし種々不正手段を講じたる理由にて十日家宅搜索をなしたる結果種々證據書類發見せられたり彼等は取調に際し口を緘して何事をも語らざるが罪跡は既に判明したるもの、如く笠木係長其他の

罪跡明白 なる時は市會議員其の他の召喚をも見るに至るやも測り難し而して事件は此の問題のみに止らず明治神宮の諸工事を始め其他種々の方面にも波及すべく警視廳にては府內請負業者全部の取調を行ふべしと(東京電報)

勤務演習と簡閱點呼
願出手續改正
第二十師團司令部 宮崎少佐述

在鄉軍人の寄留地に於ける勤務演習簡閱點呼の手續は從來不便の點が少くなかつたので當局に於て種々研究された居つたが今回服役令施行規則の改正に依つて非常に都合良く爲つた次第である、而して其手續は從來とは全然方法を異にして居るので十分研究して誤りの無い樣にせねばならぬ左に朝鮮在留者の爲めに比概要を述て見やう

一、朝鮮在留者で其の地附近の軍隊に於て勤務演習を爲さむとする者は其の前年の十一月三十日迄に又在留地に於て簡閱點呼を受けむとする者は毎年三月三十一日迄に在留地所管の師團長に願出て許可を受けなければならぬ

二、前項の規定に依る願出期日後渡鮮せし者で朝鮮に於て勤務演習若くは簡閱點呼を受けやうと思ふ者は手續を爲さればならぬ但し此の願出は許可せられないこともある

(イ)勤務演習を爲さむとする者は情を具し府尹及郡守より在留に關する證明を受け在留の日より十四日以內に願出つること

(ロ)簡閱點呼を受けむとする者は情を具し本籍地及在留地府郡に於ける簡閱點呼執行期日より各二十日前迄に願出つること

三、前二項の願書には必ず本籍地、在留地、徵集年役種、兵種及官等級を記さねばならぬ尚當師團としては本籍地聯隊區名をも附記することを希望するのである

出願者に對しては師團長より許否又は應召參會の要否其の他必要なる事項を通達せらるゝのである

四、寄留地の演習點呼の許可を受けたる者で在留換を爲し新在留地附近の軍隊に於て勤務演習を爲し又は新在留地に於て簡閱點呼を受けむとするときは前に許可を受けたることを證明すべき書類を添へ新在留地の所管の師團長に願出つることが出來る願書及其の取扱に付ては前三項に準ずるのである

右許可を受けたるときは前に受けたる許可は別に通達を用ゐず其の効力を失ふ譯である

五、前諸項の規定に依り在留地に於て演習點呼の許可を受けたる者其の許可の取消を願出つるときは本籍地に於て演習又は點呼に應召又は參會し得るときに限り許可せらる其の手續は前諸項に準ずるのである

六、演習點呼の許可を受けたる者は寄留換を爲し又は本籍地に復歸するも前項の取消許可を受けなければ依然其の許可を受けたる地に於て勤務演習を爲し又は簡閱點呼を受けざるものである

六、願出の期日は總て師團長に到達の日を示したものである故其の積りで相當の餘日を置いて出さなければ不許可の不幸を見ることもあらうと思ふ特に注意を要する次第である

今回の改正は在鄉軍人の爲め大に其の便宜を圖つたのであるから忍び得る丈けの不便を我慢して居る次第であるから從て諸期限となつて居るので之以上の猶豫のないことを承知して置かねばならぬ

七、內地に於ける寄留地演習點呼の手續も概ね前同樣であるが其の願書は將官、佐官は寄留地所管の師團長に士官以下は寄留地所管の聯隊區司令官に提出するのである

八、從來服役令違反者は科料なりしが今回五十圓以下の罰金刑を加へられ從て此の違反者の時效は三年となり反則後三ケ年以內は處罰せらるゝことゝなつた是れは在鄉軍人の身分に屬するを顧る重大であるが爲めである故意に犯則する者もあるまいが自己の不注意から國家の不利を來し又は終世拭ふべからざる汚點を印しないやう特に注意して欲しい次第である

國境の伏魔殿
不逞陰謀の策源地
龍井村の一角に聳ゆる疑問の基督敎會堂

間島三太平野の一なる六道溝平野の都龍井村の一角に洋風の一大建物ありこれぞ○國宣敎師支配下にある基督敎會堂にして今や伏魔殿として排日疑惑の中心となり居れるが同會堂は先年間島問題の喧しく論議せられし時代間島條約に基き外國宣敎師を放逐したる曰く付の會堂にて表面上外國宣敎師のおらざる風に見せかけ多數の鮮人が出入集會し居れるも足一步其會堂深く進む時は一某國宣敎師は地下室深く潛伏し警戒を嚴にして不逞を企畫し居れるを知り得べし記者は我が某聯隊の一中尉と共に同會堂を訪れ階上階下の各室を檢分し最後に床上怪しき切戶あるを發見したるがこは地下室に通ずる秘密の拔け穴と知られたり由來間島の不逞策源地は龍井村なる事知る人の知る所なるが龍井村に於ける不逞企圖の中心點は實に此怪しき敎會堂なるものゝ如し(間島電報)

兇漢現る
一名を逮捕
一名の逃し

不穩文書押收

平安北道鐵山郡雲山面長の搜査隊は十月午後六時頃鐵山郡雲山面洞にて不逞鮮人二名と戰ひ一名を殘し一名を逮捕したるが同宅に現金五百十五圓及不穩文書若干を押收せり(新義州特電)

脅迫して財を貪る
和順署に逮捕

十月三十一日全南和順郡警察署に於ては郡守及面長其他に對して脅迫文を郵送したる犯人

全羅南道和順郡松石面松坪里三三四番地農及賣藥請賣營業

乙種要視察人 南長老派耶蘇敎助手 閔致道 當三十年

全羅南道和順郡綾石面 南長老派耶蘇信徒 朱昌業 當三十五年

の兩名を檢擧したり彼は昨年九月二十一日和順郡外南面長宋完勉に對し軍用金五千圓を提供せよとの脅迫文を郵送し更に和順郡守外六名に對し千萬の大衆よりの脅迫文を郵送したる等郡守外六名に對し千萬の大衆より八十萬圓を收受し關致道と共に死刑に處すべしと守外六名に對し... 受領し郷より八十圓を巻き上げたる外數件の犯罪ある見込にて目下嚴重取調中(光州)

夜警始まる
市內各警察署で

市內に強盜竊盜頻發し人心恟々たる處から各警察署では十一日から夜警を開始した十二日夜の獲物は鍾路署不審訊問二七〇同臨檢四三、西大門署不審訊問一五〇身體檢查三九戶締注意六同行四本町署訊問七四盜行一であつたが尚引續き警戒するさうである

次ぎの小說

本紙連載中の新小說『劍舞』は讀者諸君の好評裡に不日完結を告げる筈である。『劍舞』の後を享けて引つゞき左の小說を掲載する。

曙の色
德田秋聲作

作者は以前しばく本紙上に其の大作を發表して讀者諸君にも馴染が深い。『曙の色』一篇が果して何う云ふ內容を包んでゐるか、それは今此處で詳しく語ることはできないが、ふと身に振りかゝる不倫の戀を退けたところから、その結婚生活が次第に脅かされ虐げられ、異質の愛を理解せざる利己的な良人によつて一層、苦痛は加はつて來る。しかも死に至るまで、秘密を胸一ッに秘めておく。二人の婦人を中心として其の實家と婚家三ツの家庭の葛藤を描き波瀾と興趣に富める著者獨得の大作、幸ひに愛讀をたまへ。

櫻井校唱歌會

公立京城櫻井小學校にては十四日午前十時より同講堂に於て第二回唱歌會開催すべく一般の來聽を歡迎すと

○督府給仕募集 總督府にては年齡滿十四五歲にして尋常小學校卒業以上の學力を有する者若干名を給仕として採用する由志望者は自筆の履歷書携帶同府受付に出頭すべしと

お寺と敎會

▲明照寺(仁川寺町)十四日正午より十八日初夜まで十夜法要執行すべく十八日の晩はお齋の接待あり子供會のおまゐりを歡迎すと

▲日本基督敎會(長谷川町)十四日午前十時禮拜說敎(良心と基督)秋月牧師 同午後七時半(同信のさまよひ)

▲京城組合基督敎會(南米倉町)十四日午前十時より『神の力と人の力』と題する長谷川牧師の禮拜說敎午後七時半より『現代敎育の趨勢』と題する牧師の講演あり一般の來會を希望すと尚日曜學校は午前九時十分開校

▲メソヂスト敎會(旭町二丁目)十四日午前十時『神國建設の大業』鵜崎博士午後七時半『能力の宗敎』鵜崎博士

▲中券しな家の若菊一名バカ菊と云つぱ付つて花月の子飼の一人、舞扇取つては京城では押しも押されもせぬ淺背の一人▲揃ても若菊一夜某樓であつさり陽氣に騷いで引き上げたお客の一群を追つて蝦摸で一寸一息▲するさけたたましい電話のベル受話機を耳にアヽモシ\く▲其の電話の要領は斯うである『さつき歸る時ステッキを忘れて來たが僕の宅へ屆けて吳れ』▲聽いたバカ菊早速飲み込んで玄關へ飛び出し其處に在り合せたステッキを電話口に持ち出し▲モシ\く其ステッキはこれですかと右手で電話口に差し付けた▲處が相手も相手なり『ウンそれだ直ぐ持たしてよこせ頼むよ』▲此事を聞いた朋輩連中『電話でステッキが見えるかネ』▲歲族の一人捩からぬ顏で以心傳心と云ふのでせうは大笑ひ▲バカ菊のする事はいつもながら罪はない

鮮滿連絡船

釜山發 十四日 朝、壹岐丸 夕、博愛丸
十五日 朝、對馬丸 夕、新羅丸
十六日 朝、壹岐丸 夕、高麗丸

墨國兩黨爭鬪 死傷者夥し

メリダよりの報道に依ればユカ……各政黨員の武器携帶を禁じ住民の安寧を維持する爲凡ゆる手段を執るべしと聲明したり

……團の士官及徵募兵に下附すべき賞牌の分配は休戰記念日なる十一月十一日行ふ旨聲明したり之

兩國爭議解決
伊國ニューゴー……

於て既に大體の協定成れる事を示すものなりと認めらる(紐育十日發電)

石油船爆發

……世の衡御を傳へるも未だ確かならず……

コルビー氏旅行

國務卿コルビー氏は二週間內に……巡說し『軍艦不足の際砲艦や驅逐艦……』退し米國は今や鐵道從業員過剩……と言へり

……依れば十一月十日夜十二時……車山原停車場に迫り十一日午前十一時元水を占領したり目下在……

田中陸相動靜

特別大演習の爲め九州出張中の……

天氣豫報

……いゝ減少しつゝあり全鮮晴天にして偏北風吹き釜山は風力強く元山及江陵には昨夕まで降雨あり其の他各地は……

候補辭退ニ付謹告

不肖儀今回京城府協議會員選擧ニ際シ各位ノ御推薦ニヨリ立候補候處深ク感スル處有之親友新田耕市氏ニ讓リ候ニ付不肖同樣同氏ニ御投票被下度御同情者各位ニ御禮ノ御挨拶旁重テ御依頼申上候

大正九年十一月十三日　戶部巖

支局長 來て業務は高尙簡易收入は多大 御地方事務ハガキで申越次第詳細の案內書進呈但し少年又青年諸君に限る ◎東京小石川小日向永道町 第一出版社 通信又は本業の傍

懸賞募集 一、課題(明治大帝御製一首) 九二三ツ九ヌ三チ二二ツ八七 カリケリ百九三ノ二八ニタツ 百タタヌ百 二、懸賞 正解者二十五名限東京三越吳服店品價格金五圓以內の品贈呈 應募者全部へ對しては東京市內流行のドコでもタレでもイツでも出來る安易な金儲け說明書を送る 三、明瞭に規定及宛名書き普通文字の所へ往復ハガキに認め次の所へ 日限 十一月三十日 東京淺草區西三筋町六十三 ㊉東新商會 懸賞係

京日案內 番外

春川行貸賃車 京城黃金町二丁目百十五 電話八參 京江自動車商會

內勤外勤採用 內地人限ル履歷書携帶午前來談 京城黃金町二 太平生命支部

白圓均一 拾ケ月賦 月賦貸 官吏商人何人にも信用以上の高級貨其他電話蓄音機保證低利貸 京城本町參丁目四六 大和屋質店

▲技師入用 希望者ハ封書ニテ履歷書至急送附アレ 京城旭町一丁目 河原寫眞館

支那語教授生徒募集 十一月十六日ヨリ授業開始 京城郵便局隣リ 中華總商會內 支那語研究所

▲賣家 市內便利の位置に住宅貸家向き平家日本建數棟有償國に付き至急手紙にて讓り度し希望者は照會に限る 社內 大島

◎女中入用 上女中一名 下女中一名 御希望ノ方ハ電話百七十番へ照會アレ

▲賣地 京城府舟橋町九二 坪數四十一坪 右地上草葺平家 **▲賣家** 坪數二十六坪六合 全北錦山郡珍山面邑內 青木恒三

◎ほねつぎ うちみくじき 一切の治療御依頼に應ず 明治町 柔術道場

▲社員募集 希望者ハ履歷書携帶本人來談アリ度シ 京城旭町二丁目七十八 橫濱生命保險會社朝鮮支店

○寫眞技師入用 修整見本を添へ至急申込あれ 京城本町二丁目 村上寫眞館

◎社員募集 希望者ハ履歷書携帶面談午前中 京城旭町一ノ七一 大陸工商社

獨學自解 國語講義錄 文學博士金澤庄三郞序 定價送料共八十四錢 日本語獨習の最捷徑なり 振替京城 貳〇一參 京城本町 ウツボヤ書籍店

ストーブ用煙突 特價販賣す(店渡値段) 一千本限り(錻製) 三尺物徑四寸 一本 五拾錢 三尺物徑三寸六分 一本 四拾二錢 ▲地方は荷造費付にて送付す 龍山漢江通り十三(電氣會社前) 田中工作所 至急入用 ブリキ職工並に販賣係外交員 專賣特許淺井式飯蒸器 工場主任 田中卯一 電話八一四番

拜啓時下秋冷の候各位益々御隆昌の段奉欣賀候陳者私共各自代理店經營中は格別の御愛顧を蒙り難有御禮申上候今般兩本社の承認を得合同の上合名會社商郵木浦代理店を組織し本日より業務開始致候間何卒倍舊の御引立の程偏に御愿望申上候 敬具 十一月

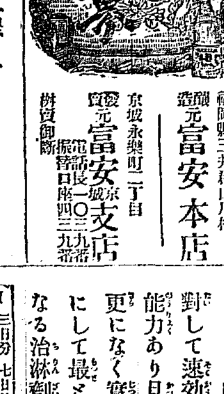
大阪商船株式會社 朝鮮郵船株式會社 木浦代理店

合名會社商郵木浦代理店 代表社員 福田有造 代表社員 山野瀧三

地方通信開始 ▲株式生絲 期米綿糸 大阪東京仁川兵庫下關其他各地取引所相場を電話終日連絡し以て內地京阪相場を併報すべし ▲通信は著金次第指定に依り急報す(規定供送呈) 京城府南大門通貳丁目參拾番地 京城電報通信社 募集 左記各地に支局主任並に通信員を募集す希望の方は至急履歷書送付又は御來談あれ 平壤 釜山 群山 大邱 木浦 元山 鎭南浦 新義州 大田 大連 安東縣 奉天 長春 ▲受信略語タイゼツ ○支局仁川海岸町二

內科 小兒科 京城永樂町一丁目(商品陳列館前) 村上病院 院長 醫學士 村上龍藏 電話六一參番

優等清酒



福岡縣三井郡山川村 釀造元 富安本店 京城永樂町二丁目 發賣元 富安支店 電話長一〇三九番 振替口座四三九番 特賣御斷

リン病 速効藥 トリート

近來淋病の患者にして或種の藥品を單味にて用ふる人多し這は胃腸及び腎臟の疾患を誘起する副作用あり トリートは淋病に對して速效快治の能力あり且副作用更になく實に完全にして最とも優良なる治淋劑なり

價 三日分 壹圓 七日分 貳圓 十五日分 四圓

大阪市東區島町元規橋 本舖 高橋盛大堂本店 同心齋橋筋博勞町 發賣 高橋盛大堂分店 東京市神田柳町 高橋盛大堂出張所 到る處の藥店にて販賣す

人斬の兇行頻發して犯人は捕まらぬ

去月末龍山の傷人事件を筆頭に強盜傷人事件が六件もあるのだ

‖市民は不安に堪へないのだ‖

‖警察當局は如何する積りだ‖

十月二十六日午前二時頃龍山元町三丁目米穀商野崎松次郎が熟睡中何者か兇器を揮つて滅多斬に斬り而も加害者たる兇漢は更に松次郎を斬つたのみで致命傷を與へず且つ一物の財物をも獲ずして鬼神の如く姿を闇夜に掻消した被害者が鮮血淋漓辛うじて屋外に逃れ出で救ひを呼んで傍に打倒れ附近の者の馳せつけて此の慘狀に戰慄し直に急を龍山警察署に報じた同署に於ては直に係官及び警察醫を派して兇行現場を臨檢し被害者に應急手當を施す一方に於て詳細に調査すると同時に警官の非常召集を行ひ直に非常線を張り刑事等の東奔西走して極力犯人の逮捕に努めたるも更に何等の端緒なく其後三週間を過ぐる今日に至り今猶兇漢逮捕を見ず事件は探偵の歩を進むるに連れ益々混沌として迷宮に入たる如く刑事當局の苦心察するに餘りあると共に市民の不安亦益募りつゝある

宿直斬り　此の犯人も逃げた

然るに此の奇怪なる凶行の行はれたる數日ならざる翌十一月二日午前二時頃府內義州通り東洋興業會社々屋內に於て社員松尾正夫が宿直し正に眠りに就かんとせる瞬間に突然凶漢の爲め松次郎と同樣の奇禍に遭遇した被害者正夫は鮮血に染まり夢中になつて社屋外に駈出し巡視某に告げて卒倒した西大門警察署は急報に接し係官等直に現場を檢すると同時に犯人逮捕の網は疾風の如く張られたが遺憾ながら兇漢は網に罹らなかつた此の二週日を經たる今日に於て刑事の不眠不休の探索も亦遂に苦しく今を過ぐるの觀がある

更に四箇所の強盜被害　此の犯人も逃げた

更に又五六日間を措いた去る八日午前二時頃東大門警察署管內の東崇洞人史一姓方に二名の強盜押し入り現金五百餘圓を掠奪し去りたる事件あり又二日を隔てたる去る十日夜府內舟橋町の明洙方に強盜兇賊の侵入して衣類數點を奪取せる事實もある右同樣の強盜被害者があつたと云ふ猶去る五日夜高陽郡部（東大門署管內）にも強賊の押入りたることあり都へるが以上六箇所に於て最近相次いで頻發的に行はれた兇行及び強盜犯人が何れも未だ縛に就いて居ないやうである

警察は何をして居る？　『アーン』と言ひたくなる　速かに民心の不安を除け

斯んな風で京城全市の民心が安らかでない憎むべき兇賊の寸時も速に捕縛の鍬を俟つと共に勿論警察當局の不眠不休の搜査に努力して居るかも察せられるが然し斯くも頻々と突發する兇行事件に對して警察當局が何等の快報を齎さないのは警察無能と呼ばれても致し方はあるまい何は兎もあれ速かに犯人を捕縛して民心の不安を和げて貰ひたいものだ

◇　◇　◇

犯人が捕まらぬので勿論正確な事件の內容は判らないが被害者等の語る處に依れば左の如くである

龍山の兇行　被害者語る

被害者野崎松次郎は目下滿鐵龍山病院外科に入院加療中である十二日訪問者に對し附添看護に當れる養父と共に平然として語る

傷口も大變に良くなりました、私は負傷したことを少しも存じません、どんな奴が如何なる兇器を持つて斬つたか勿論記憶がありません、家の方は何日も私一人で寢て居りますので其夜も一人であります家の戶締は外部から何人にも開けられません、賊は多分裏門の板塀を超へて窓口を開けて這入したのだらうと思ひます、私が夢我夢中で裏口から往來通に飛び出して路上に倒れたのを竹本と云ふ魚屋が來て助けてくれたそうです、私も裏口を開けて出たこと丈け覺へて居ります、近所の人達の話には私が『人殺し〱』と怒鳴つたそうです、賊は私が裏口から逃げ出したのを見て裏口に廻つて矢張り板塀を超へて逃走したと思はれます、刑事さんの談しに依ると裏木戶を開けやうとしたものか血がついて居つたそうです、ヘイ全く何事も判りません

と附添の養父が橫から答へた

前面から斬つて居る　被害者も極力抵抗した筈だ

滿鐵病院　外科主任談

患者の負傷は全部で十三箇所で內十箇所は兩腕に胸部と橫腹部であります何れも鋭利なる刄渡五六寸の短刀樣のものかと思はれます背部の負傷も三箇所ですが稍腹部の方に近寄つて居ります負傷點が前部にある所から考へますと仰向に寢て居るのを右側から刄物を左側に突出して滅多斬したものらしいです其れ程の負傷する迄には相應の時を要して防いだことでせう云々』

被害者の言ふ所怪し

右の如く被害者が前面から斬られ乍ら何事も存ぜぬ覺えぬと云ふは甚だ疑へば疑へる節がある而かも兇行當時電燈が布切で包んで點けてあつたといへば薄明燈の下に何等かの記憶が殘らねばならぬ譯だ又逃出す際に四通りの襖、障子、門戶等を開けて出たと云ふから尚更見當がつかねばならぬ筈であるそして兇賊が仰向に寢て居る上に亦傷を加へたのだから勿論正當防衛の抵抗したであらうが犯人が遺恨であるか殺し殺害して強奪し去らんとしたる行爲ではあるまいか、最も侵入した目的は判明らないが內地人なら今少し何んとか致命傷を與ふべく一氣に突刺すべきに眞に滅多斬に過ぎない點に何處から解釋しても鮮人の所爲らしいが兎に角今日の處では其筋に於ても糸線の發見に迷つて居るやうだ

義州通の兇行　被害者の傷に就て　金丸病院院長語る

被害者松尾正夫は（二十三）の少年で目下西小門通金丸病院に入院治療中であるが重傷の爲め出血甚だしく訪問客を謝絶しつゝあるが主治醫たる同院院長の語る處を聞くに斯うだ

負傷患者は入院してから數日後出血したもので、すから面會謝絶して居ります、負傷箇所は六箇所ですが一箇所は左肩で其他の五箇所は何れも背部です、兇器は長さ三四寸位の洋刀樣のものかと思はれます、被害者の談話に依ると、斯うです兇行のあつた當夜午前一時過まで起きて居つたが眠くなつたから一先づ社屋の外部を一廻りして事務所に這入つて電氣を消し宿直室（四疊半）に寢床を敷いて夜具を着て臥しハガキに手紙を書いて居ると事務所でコト〱といふ音がしたから鼠の奴が出たなと思つて居ると間もなくガサ〱といふ音がするので此奴捕へてやらうとメリヤスの襯衣にヅボン下を着た儘で眞暗な事務室に這入ると突然ピカリと閃くかと思ふ間に左肩を突き刺されたので吃驚して逃げ出した表扉を開けて出やうとしたが開かないので一生懸命に押して居た瞬間に於て後部から突刺されたのだと思ひます誰かと存ぜぬが其れに相違ないと思ひます、で裏口へ引退して逃げ出しましたが賊の奴は多分表扉を開いて逃げ去つたのでせう扉は錠を締てゐないのですが私が慌て開かぬ一方を押したからなのですと斯う言つた

居直強盜らしい　犯行は龍山のと似て居る

以上の談話は事實と信ずべき點多くそしてコト〱ガサ〱の音がしたと云ふは机の抽出を開け紙片に手の觸れた音に相違ないから素より物盜に忍び入つたのだらうが發見されたので斬つて逃亡したのであらう、何處から忍び入つたかと云ふに被害者が屋外を巡視中の隙を覗ひ侵入したものに相違ない、而して本件犯罪行爲と龍山兇行事件を對照するに大體に於て大同小異である

一、被害者が賊の侵入を知せざりしこと

一、重輕傷を負ひながら負傷したることを記憶せざること

一、賊が滅多斬りしたること及び財物を奪はざりしこと

一、傷口が類似し而かも同型の兇器を使用したること

一、兩病院の診斷が符合すること

右の如く概ね同一犯人の所爲と見做し得る點甚だ多く唯單に被害者の感覺せざる程度に相違あることであるが按ずるに二被害者共小膽で臆して何事も辯識し得なかつたものにて兇賊は鮮人で同一犯人であるかとも思はれる、而して本町、鍾路、東大門各署管內に於ける強盜事件は被害者が何れも鮮人で又兇賊が二人若くは一人で鮮語を用ひ而して孰れも財物を強奪し去りたる點より見るに內地人被害者側との犯人は全然相異なつて居る以上六箇所の犯罪は即ち二箇所が同一人で其他の四箇所が又同一犯人らしく何れにしても未だ一人の犯人も檢擧を見ざるのみか益々五里霧中に彷徨しつゝあるが如きは一大問題で京城全市民の安否に關する事件と言はねばならぬ

鍾路署色めく　或は傷人事件の犯人檢擧か

市內及近郊に強盜被害頻々たる事は其都度報道しつゝあるが犯人は何れも五里霧中で一般人心恟々たる有樣であるが各警察では寢食を忘れて搜査に掛つて居る然るに十一日鍾路署に十七八名の者を檢擧した事件の內容は未だ詳かでないが或は市內を荒した強盜に關係して居る樣に思はれる

牛を有難がる國　乞食根性の國

印度人奇習の數々

矢鍋財理課長の土產話

[illegible]

夫が爲め職業に從事する位の程度に止らず役所の小使の如きは廊下を掃く者と机の上を片付ける者とは全然階級を異にする爲めか掃除夫に机の上を掃けと命じても彼等は厭な顔して應じないこと徹底的である。又牛を極度に崇拜するので繁華なる各市街の雜沓せる處にも牛は悠然と臥つてをつて交通妨害を爲してをるが誰一人怪しむ者もない而して其の糞を拾ひ集めて室內の壁其他に塗付け乾燥したるものから燃料に用ゐてをる印度は眞の牛の國と稱すべしだ。又牛の國と稱すると同時に乞食の國とも稱すべきは到る處に乞食根性の充滿した人民の多いことである。船から上がつても汽車から降りても埠頭や停車場には數十名數百名の乞食盤のものが集合して居つて旅客の荷物を奪ひ合ひつゝ擔いで往つて目的地に到着すると右手を擧げて敬禮を爲し錢を請求するのである。又多くの兒供は素ツ裸のまゝ汽車が發ると汽車を追ひ馬車が發ると馬車を追うて腹を叩き口を開いて空腹の形容を爲しつゝ錢を強請るのであるが彼等に錢を遣れば尙ほ追つ駈けて來るし遣らねば遣らないで追つ駈けて來るウルサイので追つて來る騒ぎに窓を閉すれば左の方に集まり左を鎖せば右の窓から追つて來る始末で其の煩はしい事夥しい。印度は熱帶地方である米作國であるから到る處に水田が耕作されてをるが車窓から眺むると既に收穫を終つて刈取つた處があり登熟期に際したものがあり五六寸にしかならない處があり植付中のものがありまだ苗代で育成に力めてをる處があり刈り取りに忙しい處があつて一口に云へば春夏秋冬の四時期が一時に來つて而も混同してをるやうな形である。之れは其の氣候が熱溫である爲めに何時種子を蒔いても成長し極短い期間に育成するから四期を通じて栽作してをる譯である。斯の如き氣候であるからシャツや手巾の如きは水で洗つて絞つて二三間振つてなるとスグ乾くので頗る便利である（完）

日本に於ける唯一の大飛行船

獨逸で建造中である　來春三月橫濱に著く

帝國海軍の新銳器

航空界の進運に伴ない我海軍では今度獨逸に飛行船の建造を依頼したが最近工程漸次進步し來春三月上旬便船を以て橫濱に到着すべく海軍當局は速かに追濱航空隊に送り同隊に於て組立て練習用として使用する筈である右飛行船の形體馬力等は尙知り難いが歐洲戰亂の際に英京倫敦や佛蘭西の巴里を襲擊して全歐洲を震駭せしめたツェッペリンと殆ど同型であらうと想像せらる右に就き某將校は語る『今度日本に到著する筈なる飛行船の形狀其他は不明であるが現在歐米で使用せられて居る小型の物であらう現に英米の飛行船の如き航速力一萬呎で桑港橫濱間の往復哩數を有し搭載力百五十噸以上スパータイプ、ヘットタイプの輕彈用で大口徑の砲や多くの爆彈を搭載し悠々上空を飛翔しつゝあり今度來るのは夫れに比して稍劣弱ではあるが陸軍の雄飛號が影を消して以來我國に於ける唯一の飛行船を見るに至つたのは甚大なる結果で陸海軍や民間で研究に著手されるであらうと思ふ』（橫須賀）

伊國皇帝　飛行船で國內巡視

伊太利皇帝エマニエル陛下は今回飛行船にて國內を御巡視あらせらるゝ事になり御巡視は特に同國にて作製せられたる飛行船ルーマ號を用ひらるべし陛下には御飛航に先ち飛行船に關する智識を十分會得し給ふため北獨逸より伊太利に分與せる飛行船を親しく御閲あらせられたり（東京發電）

假政府員と稱する二人の兇漢捕はる

忠北扁山郡所谷面登里李南奎（四一）及全北錦山郡錦山面斗芝里李鍾激（二〇）の兩名は共謀して去る八月十八日午前八時全北錦山郡鍾姬面花林里吳鍾茂方に到り鮮銃を擬して脅迫し更に隣家なる吳順淑方にて上海假政府員なりと稱し軍資金として二千圓を提供せよと迫りし末三十圓を強奪し尙又李南奎は林學奎と共謀し同月二十日午後一時大田郡東面朴來方にて同じく上海假政府員と名乘り諭文を示し軍用金一萬圓の提供を促し拳銃にて脅迫したるに朴は巧に遁辭を並べ終に其場を逃れたる爲め目的は果さざりしが此事早くも大田警察署の探索手配中翌二十一日再び前記李鍾激は朴來方に到らんとする途中を沃川警察署の手に逮捕護送され公州地方法院大田支廳にて豫審に附し去る九日同豫審終結し愈々公州地方法院に於て公判に附すべく決定したりと（大田）

鮮かな試驗飛行

橫轉逆轉木葉落しの妙技　會寧の上空に

近藤西尾兩中尉飛ぶ

十二日會寧飛行隊は試驗飛行をなす正午第一回近藤中尉市の上空五百米突の高度にて旋回飛行をなし二回目は西尾中尉同機飛行三回目近藤中尉は二度機首を市の上空に向け二千米突の高度にて飛翔し橫轉逆轉木葉落し等の妙技を演じ市民の心膽を寒からしむ今後引續き飛行を行ふ筈（淸津特電）

龍山中學生徒隊の秋季機動演習

幹部には龍山步兵隊から將校下士十餘名の參加

來る廿七日擧行

龍山中學校にては來る十一月二十七日龍山練兵場に於て生徒隊の秋季機動演習を擧行することに決定し演習の幹部には龍山步兵第七十八聯隊將校下士十餘名の參加あり統監及び審判官左の如し

統監者林中佐、副官兼參謀松本大尉、中央審判官小村大尉、南軍審判官門田中尉、北軍審判官千木良中尉、南軍指揮官安田大尉、同通信班長門田中尉、第一中隊長武多中尉、機關銃隊長佐藤曹長、北軍指揮官松木大尉、機關銃隊長千木良中尉、搜索隊長佐々少尉、第二中隊長角野少尉其他下士十餘名兵卒喇叭手十名、救護班長校醫大塚氏也

北軍想定

南進せる北軍支隊は十一月二十七日午前九時三十分南大門驛に達す此時飛行機より左の要旨の報告を受く

一、諸兵連合の敵の一縱隊は午前九時義州街道上獨立門を通過南進せり

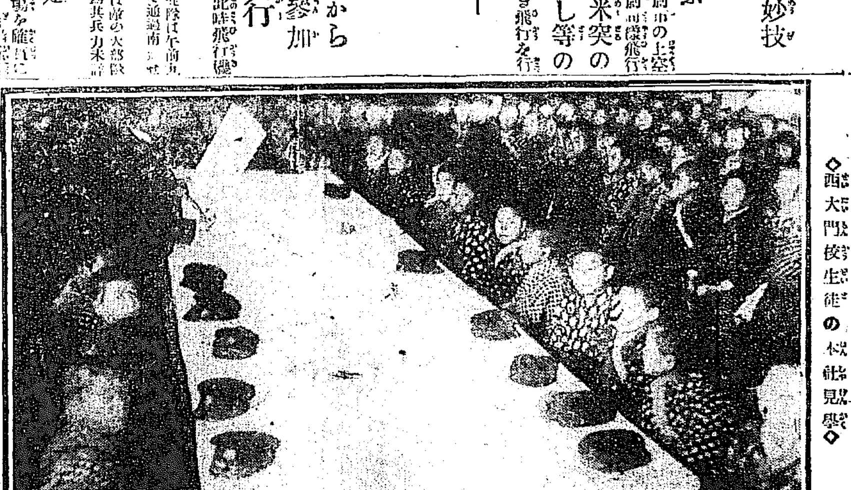
一、約一中隊の敵は水原方面に行動中なり

南軍想定

南軍支隊の先遣隊は十一月二十七日午前九時三十分漢江左岸に達す京城を占領すべき任務を有する

一、午前八時十分果川街道上冠岳山東麓に機關銃を有する敵の一縱隊北進せるを見る

一、永登浦、水原道は所々梁落ちありて部隊の通過困難なり



◇西大門校生徒の本社見學◇

腹部を射貫かる　砲兵演習中の奇禍

三師團機動演習第一日たる十一日拂曉三重聯隊八中隊二等卒松尾啓治（二〇）は東軍に向つて朝陽町郡野砲第三聯隊假設敵の中間に挾みて東西兩軍が大激戰中兩軍の野砲手が誤つて砲口の前に射擊中松尾は左腹部を砲口に裝塡せる木栓にて射拔かれ無慘の最期を遂げたり（名古屋發電）

御婚禮月の
寫眞と
自動車は
京城南大門通三丁目
弊館へ御用命を願上候
京城寫眞館
京城自動車
電話一〇四〇番

運動界

京龍庭球試合復活

一時中絶の姿となり居たる朝鮮體育協會主催京龍庭球試合は今秋より再び之を復活し年春秋二季に於て行はるゝ事となり其の第一著として來る十四日龍山滿鐵コートに於て華々しき試合を決行する由

少年野球試合

朝鮮體育協會主催少年野球大會A組試合は十四日午前九時より京城中學校運動場で擧行する事になつた當日の參加チームは午前八時三十分迄に同校庭に集合同九時入場式を行つて直ちに試合に移る筈であるが尙參加資格は高等小學校中學一二年級迄で組合は抽籤を以て定めるといふが參加チームは午前八時三十分迄に是非共參集されたしと

○本社見學　京城西大門小學校五年生（男女生百十九名）は十三日午後一時半猪熊、久保田兩教師引率の下に來社、營業、印刷各部を見學せり

○江原道臨時教員養成所講習生二十三名は坪數諭引率の下に十三日午前本社各部を見學したり

今、明日

◎十一月十四日（日曜）

▲龍山各隊除隊日

▲山田流琴曲演奏會（公會堂）

▲義太夫大會（鍾部）

▲櫻井小學校唱歌會

▲少年野球大會（京中運動場）

◎十一月十五日（月曜）

休戰記念日に　軍人へ賞牌

……伊太利……死者を出したり陸軍大臣イリアスマールヌアー氏は命令を發し海軍大臣ジニエル氏は海軍及海兵……授與式を行ふかを決定……る筈なり（羅馬特電報）

崩御不確實　巴威前帝

……ントフールに向つて出發せん旨發表せり同地に於て伊太利ユーゴースラブ委員は兩國間の爭議を解決すべし右發表は兩國間に……信は前巴威皇帝ルトウイッチ三世……

……イース河口に於て貨物船エラウ號の石油爆發し三名行方不明となり負傷者八名を出せり（紐育十日發電）

鐵道從業員過剩

……しと云へり（華盛頓十日發電）

州際通商委員アイチソン氏は鐵道能率增進全國委員大會に於て……

汕頭陷落公報

（華盛頓八日發電）

汕頭奧軍と之を挾んで對抗中なり……海軍省副官談……前八時汕頭警備の任に就きつゝあり（東京電報）

正誤

十二日本紙第二面記載齋藤總督談中朝鮮鐵道經營の項に於て『兎に角總督府としては引受けて遣る積りである』とあるは『委任を……』

晴

高氣壓は其の區域を擴張して支那大陸より黃海を經て半島を掩ひ夫れより次第に本邦西部に向ふ　概ね晴天にして氣溫下降すべし

溫度　十三日正午　六八……

日出　午前七時二十四分　日入　午後五時二十一分　滿潮　仁川　午前七時三十分

實行如飛　初版五千部忽ち盡んとす

明治大學學長　木下友三郎先生序文

前帝國大學教授法學博士　岡田朝太郎先生題字

日本大學教授監事法學博士　川口義久先生校閲

前大阪新報主筆　橫田季六郎先生跋

法律研鑽會長　石角春之助先生著

法律日常寶典

不景氣來は債權債務の關係に大變調を生じ法律知識の涵養愈急なり

法律は專門家の法律でなく國民一般の法律である、世間には多大の債權を持ながら之が取立を知らぬ一通り迄くにも素養の有る人無い人では其處に非常の損徳がある

つたり不合理の債務に苦しめられつゝある人は頗る多い、今日の世に立つて人に誤魔化されず害されず安心して生活して行くには……

債權債務の……　離婚離緣其他人事の日常法律の大體……　一切の裏表……　書式全集……

特價……　發兌　昇文館

月おくれの新雜誌

東京市內で發行されて居る雜誌の數は非常なものです弊堂は定價通りで買求める事は出來ぬが定價の月おくれ雜誌を一手に引受け好都合に諸君の便宜を計ります雜誌は幾分月が遲れて居るだけで表紙も中味も新しい完全のものです値段の點は約四ノ一位で御送金は振替にても郵券でも御取込下さらば著金次第送本申上げます代用一割增△御注文は前金の事△問合は返信料を添へて下さい

講談諸雜誌	一組三冊送料共	七拾錢
活動寫眞物	一組三冊送料共	六拾錢
婦人畫報物	一組三冊送料共	六拾錢
婦人諸雜誌	一組三冊送料共	四拾五錢
青年讀み物	一組三冊送料共	四拾五錢
少年讀み物	一組三冊送料共	三十五錢
少女讀み物	一組三冊送料共	三十五錢
小供繪雜誌	一組三冊送料共	三十五錢

（御申越次第目錄送呈）

東京下谷仲徒町四ノ六　振替東京三一七五六番　石渡正文堂

◎防水防寒兼備の羅紗マント◎

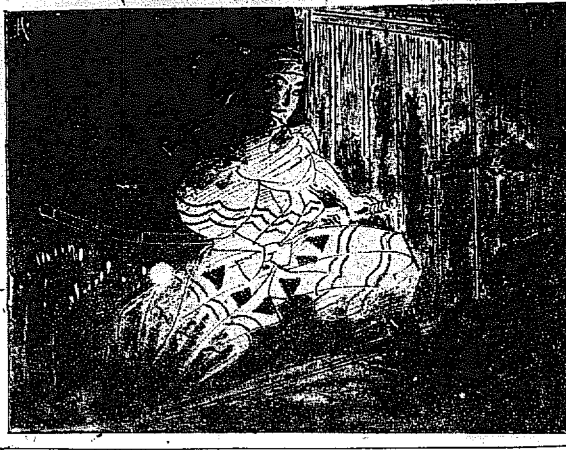
被服革命の叫び

粗惡品と同視する勿れ　見本無代送呈す

本舖　旭絨布商會卸部

慶安太平記

第十一席 小金井芦洲講演



〔此〕戦も晴れやらずして再び以前の所へ又探りに手を出した件の人、ヒョイと首が手に觸たから、確と押へて 〇『アッ有つたな、今探した時には無かつたが…ハテ奇妙な事があるものだわい』と掛た手を放して頻りに考へ込んだ、其の中に又正雪は首を中へ引入れたんで、考へて居た者が又手を出して見ると首がない、斯様な事を一度ならず二度までしたから 〇『ウム貴にも面妙千萬なり』と首を左の手に押へて置いて、右前半に手挾んで居つた小刀の小柄を以て、耳の邊からプッリッと突き差して 〇グサッと濡縁へ縫附けた、その首に正雪は様子を伺つて居た

が 正『ア、首を二度まで匿したので縫付け居つたな』又々手を出して濡縁に縫付けた奴をグイッと引抜いて中へ入れた、一方では 〇『斯う縫付けて置きへすれば大丈夫だ、悪い悪戯をして狐狸の業か知らん…アレッ又無いぞ、扨ては此の堂宇の中に誰ぞ潜伏をいたして居るものがあると見ゐたり、それ其狐狸の類か、サア出ろ、山賊か、山賊にあらざれば狐狸の類に違ひあるまい、拙者今夜親友の讐を討つて參つた依つてその首級を手向けて回向をいたして居る中に、その首、佛への供養を匿したりいたすなどは不都合千萬、サア何者だ出ろ、若し汝の方で出ぬとあらば此方から斬入る』と後へ下つた件の人、なるところの大刀の柄へ手を掛けたが、下手へ下るや抜く手も見せずにズラッと一刀を振翳して御堂の中へ斬込んだ、闇夜を照す三尺の秋水、あはや正

つ二つと思ひきや、ヒラリッと身を躱して、濡縁に飛出す正雪、正『待てッ、待て 〇『待てとは何事だ 正『少々申入れたい儀がある、間違ひをいたしては相成らぬぞ 〇『何を囈けた事を申すか、以前からの無體に依つて窺すれば、其方や黒川勘藏の餘類の者共でもあらう容赦はならぬ、サア覺悟をいたせ、再び勢ひ込んで斬つて掛つた、民部之助は此時前半に手挾んで居た、鐵扇を持つて『エイッ』と斬込むやつをピシリッと受留めた、電光石火パチリッと出る火影に互に其の姿を瞳けながら認めたから 正『待たれよ、拙者は狐狸でもなければ、又黒川何某の餘類で

もござらぬ、尤も最前よりお身が持込まれた首級をば二度までも匿したのは、黒白も分らぬ闇の夜の霞はお身を怪しと見たからのことにて手前の不調法でござつたが、聞けば今宵お身は親友の仇討をいたして參つたと言ふこと、その善惡如何は知らざれども仇討とは天晴至極、希くば如何なる次第で仇討を致されたのか、その事情今此處に於て語つては下さるまいか、手前は日本六十餘州を心の儘に横行濶歩をいたす武藝修業の由井民部之助橘正雪と申す者、今宵往来に迷うて宿を取り外れ、已むなく此堂宇に一夜の宿りをいたして居る所、縁なくもお身が仇討を召されて此の堂へ御拜なされたも何かの因縁にてあらん、如何でござる、その

仔細を語つては下さるまいか、〇『イヤお話に依り委細分明仕つた、手前こそ最前より甚だ失禮をいたした、どうか御容赦に預かりたい、扨は貴殿は由井民部之助と言はれる豪傑であらせらるゝか 正『イヤ豪傑と言はれては汗顔に堪へぬが……疑念がな晴らし下されたら、何卒仇討のお物語りが承りたい 〇『イヤ承知仕りました、何にもお物語りをいたさう、武藝を嗜み諸國修業者と聞けば此の物語りは寧ろ手前の望むところでござる、暫くお待ち下さるやう……』

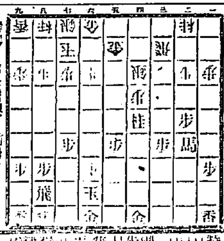
人參王

京城本町壹丁目 電話一四八〇番 一八七〇番
㋡津村兄弟商會

將棋新手合(三)

於釜山西町園田豐氏宅 滿呂木六段歡迎將棋會

六段▲滿呂木光治(京城)
三段△岡本數一(釜山)
(圖は前號指了迄の局面)
△持駒 岡本氏 角歩歩



前號 ▲同歩△三二歩▲同歩△二三歩▲同飛△一一角▲一二飛△四四角▲三三銀△同銀▲同馬△四三銀△同桂ナル▲同銀△同馬▲四三桂△同桂ナル▲二二飛△二一歩▲三三銀△四四歩△二二歩▲同飛へナル▲一九角ナル△四七歩(ホ)▲三二香(以下次號)

滿呂木六段講評
△(ニ)四歩突きは悪し上手方目下歩切れなれば七九玉と指して飛將の活動を計る處なり
△(ホ)四七歩打ち無意味なり此處一七と引きにて飛將を取る方よろし

新龍山三角地西へ入る
新龍山齒科醫院
東京齒科醫學士 廣瀬文賀

京城本町貳丁目
窪田醫療器械舗
電話一八〇一九番 振替京城四〇三番
醫療器型錄御申込次第進呈

十一月十五日 (舊暦十月五日) 月曜日

▲月曜日 ▲丁丑 ▲二黒 ▲暗劍 未申 ▲友引 宿 ▲滿

▽二黒 ▲利と見ゐても結局は損の行く日進むにも退くにも注意
▽三碧 ▲細貧の日面倒な事は引受けぬが得策遠くへの旅行不利
▽四緑 ▲何を爲すも面白からず紛紜の起り易し喧嘩口論を戒む
▽五黄 ▲勇氣に乏しく中途で氣の挫けを生ずる日新計畫は見合
▽六白 ▲願ふてもなき幸運の廻り來る日無事して進むほど有利
▽七赤 ▲向上の日常の事は勿論新しき企て事亦好都合に運ぶ日
▽八白 ▲持て餘した問題も容易に解決する日賣買求職結婚等吉
▽九紫 ▲好運の日にして進めば進むほど甲斐あり待人必ず來る
▽一白 ▲悲觀する事ある日なるも辛抱すれば結局は不利を免る

大連より

□財界の變態的好況時代に滿洲に [illegible] なく沈衰し破綻に瀕し喘々として年末決算期の自然解決を待ちつゝある有様なるが之等の會社 [illegible] 會社濫興時代に在りては人物の需要極度に達し一整一拔なき者と雖も奪ひ合の如くに各方面に迎へられ [illegible] 用せられ而して會社に働く目的を以て入社する者等殿からず其結果は無能の爲め不熟練の爲めに事を誤る者多く又は不正の徒の私腹を肥して會社の顛播を免れざりし處なり

□之等の無經驗、無經論無能又は不正の重役が秋霜凋落あるは [illegible] 赴き空虚なる景氣に煽動され奢侈浪費の風習を覺へ或は花柳界に沈論堕落したる一攫千金の徒 [illegible] 面にして蓄積するものなく直ちに食住に窮する [illegible] に求むる所あらんとするも許ひ [illegible] 分滿洲に止まり有り且つ内地及朝鮮方面よりの失業者にして滿洲の實況如何を先めず職を求めて來る者 [illegible] 疲ちつゝあるが多くは生活難の窮り進退に窮する者尠からず之等渡滿の同胞失業者を救濟し滿洲に於て生業を與ふる事は [illegible] 泊所及簡易食堂其他の機關を設けんとする計畫あるが如し其の企て時宜に適せり之れを積極に進行し從來の如く姑息なる [illegible]

演藝案内

□大正館 本町 電話八七三 日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店
十一月十二日より大々的提供
◎實寫パテー週報第七十二回
◎正劇 頭痛な爺 長尺
新派悲劇 うすき縁 全五巻 山本、東郷野一派總出演
繼母夜叉の冷辣奸手段孝子の失脚順繼者小蔣の不運全篇涙のかわく暇なし

□人情活劇 正義の囁き 全五巻 米國ゼーテイヘンプーン會社作

□日活會社特別讃寫 本月一日帝都に於ける 明治神宮 鎮座祭の實況 當日鎮座祭の實況及代々木青山方面の馬場先より日比谷市内美觀其他當日の賑ひ日活會社京都第二撮影部長市川姉蔵一派御目見得御興行第一回撮影大藉劇封切公開

□平家物語 大藏卿 全七巻 常盤御前が三児の命乞ひより清和源氏の大英傑鎌倉副葉の授者一條大藏卿 ○入場料特に普通

明治町 電話一六〇番 浪花館
野狐三次 京山勝子 義烈百傑傳、京山愛丸 一休禪師、京山高盛 富士の夜嵐、三遊家八千代 水府公、都松園 都花藤 御園の花、田宮孝子 傳記講二席京山愛子 士傳

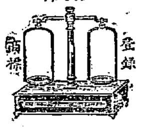
本町一丁目 電話一九七番 有樂館
日活向島派傑出作品 宮崎生贄の二人イドの何處迄も 新派悲劇 奥様 茶屋 全五巻 稍なる秋風にうら若い夫人が涙に傳なしばる!諸氏を熱狂せしめつゝある連續冒險活劇 電光石火 三十一巻の内 第五回 第九篇第十篇 四巻上場 誘い出し 證告

特別番外として日活會社特別讃寫 古今未曽有大盛儀 明治神宮鎮座祭の實況
第一報二報讃寫 御鎮座祭當日の實況より代々木馬場先市中の大美觀は手に取るが如し日活尾上松之助得意中の得意劇封 舊劇 霧隠れ才藏飛 全七巻 天下に名高き忍術家霧隠に猿飛が曾て幸村の許を得て諸國漫遊なし旅中得意の忍術を以て弱きを助け強きを挫く見るも痛快極りなき二大忍術家の膝栗毛 ◎毎日晝夜開館 ○料金普通

黄金町 黄金館 電話一六三七 日活會社朝鮮代理店
十一月十二日より上場
延明院と一心多助 全四巻
新派悲劇 火の山 全五巻
現代劇 許婚と云ふ事程不自由のものはない 許嫁が勝手に約束した結果は異性に對する愛は全く無智な親の爲めに鎖されて了ふ、從つて起らずにはゐる悲劇が至る處に演せられる許婚は或る意味に於て犯罪である ゴールドウイン名篇
正喜劇 結婚難 全六巻 説明者 泉春葉 ペティ孃はハリー青年と結婚したが兄の不同意の爲に離婚させ [illegible] 共に諦めきれず様々な [illegible] 落ちするまでに罪のない抱腹の滑稽がある
土曜日曜祭祝日一日十五日晝夜開館

極上 メリヤスシャツ 二枚一組 二圓九十錢均一
東京市日本橋區本石町一丁目卸問屋關谷商店にて某倉庫業者の處分品を引受けた結果裏毛メリヤスシャツ二枚一組二圓九十錢均一に處分す其美術や生地の上品なる事稀に見る逸品也引受個數一千貳百ダース限りの事なれば賣切れぬ内申込みて防寒用に供せらる方得策なるべし

月經新藥レスノリン 月經閉止四五ヶ月以内に確實の月經流れ作用を以て容易く應用の目的を達し其效果他藥に優れし藥價一瓶二圓五十錢送料四十五錢説明書切手添申越次第呈
大阪市北區曾根崎上一丁目三六地 常盤藥院 振替大阪一八三七〇番

かぜの藥は山ほどあれど なかにも ハカリの ヘブリン丸
かぜとねつには ハカリに かけた様 責任分量で 立派にきく


大阪市北濱 參天堂藥房 合資會社 電話本局二〇四 二〇五

絶對に秋の お顔アレと お手アレを防ぎ

品質第一賣行第一効驗第一で一盛んに愛用される 東京で一番良く賣れる ホーカー液

特長
□眞底から色白くキメ細かになり
□寒時のお顔アレお手アレを防ぎ
□皮膚を滑かに色艶をよくす
□白粉下にすればノリノビツキを好し
□小皺を伸ばしお年を若く見せる

◈全國到る處の信用ある化粧品小間物店洋品店藥店等にあり萬一品切れのせは三錢切手又は振替にて直接御註文を願上げます

外出前、水仕事後、洗面後、入浴後におツケになれば絶對にお顔アレお手アレの心配はありません

定價 大 五十錢 中 三十五錢 小 二十八錢 送料 内地 六錢 外地 十四錢

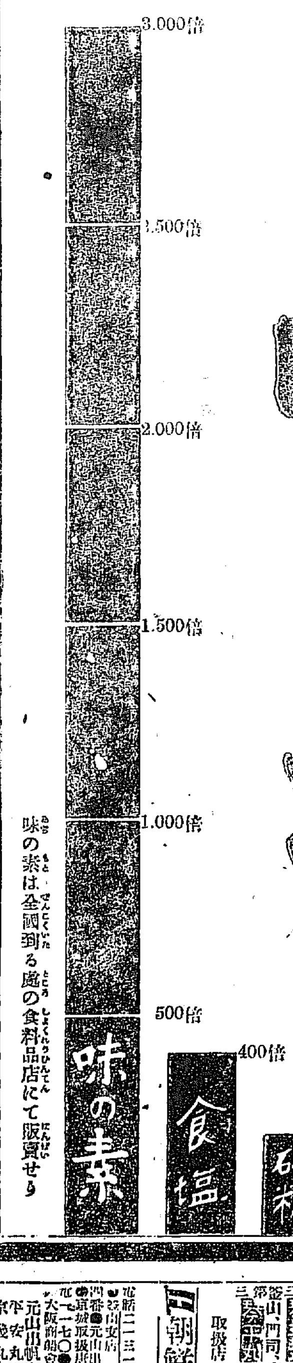
東京神田和泉橋際 ホーカー化粧品本舗 堀越嘉太郎商店 電話神田 二四五・一四三一・一五六番 振替東京

其眞價!

味の素と外三種の調味料を同量の水に溶き何程迄味が判つて調味料としての効力と其眞價があるかを試驗しますと左表の示す通り味の素が一番偉大あります。それ故見かけこそ小さいが實質的眞價から云へば經濟的で全く安いものです是非其美味と滋養を味つて下さい

原料は小麥の蛋白質

味の素



味の素は全國到る處の食料品店にて販賣せり

▶味の素の調味の栞◀
吸物 鍋と湯さへあれば即座に味よく拵へられます
さしみ や香の物の醬油に加れば驚く程味がよろしく
煮物 に入るれば鰹節が要ない程味がよくなります
酢の物 いろいろのしたし物にかけると花鰹より味も豐饒もよく
茶 に入れると番茶は忽ち上の玉露に飲めます
よせ物 砂糖や鹽で味を附る時少々入れて御覽なさい
味噌汁 味噌汁に加へると云ふに云はれぬ味が出ます
鷄卵 焼ても煮ても生でも一度入たら忘られません

日本郵船仁川出帆
△大連太沽牛莊行 高砂丸 月 日正午出帆 滿州丸 月 日正午出帆 花咲丸 十月 日午前出帆
都合ニ依リ早發スルコトアルベシ 本船出港一時間前迄ニ乗船ヲ以テ旅客ハ税關ニ寄ニ… 旅客荷物共ニ但シ濟州丸 仁川海岸町一丁目 電話十番

共同汽船仁川出帆
△芝罘大連行 第二十共同丸 十一月 日 正午出帆
阿波共同汽船株式會社 本町四丁目 電話二四、一七三

尼崎汽船仁川出帆
▲群山、木浦、下關、神戸、大阪行 有丸 十月 日後五時 赤城丸 月 日後五時 一心丸 月 日後五時出帆
仁川代理店 野口商會 京城取次店 河村運送

互光商會汽船出帆
元山、西湖津、新浦、城津、清津行 日後五時 元山、釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 日後五時
取扱店 元山 釜山

朝鮮郵船定期

大阪商船出帆

大連出帆

（右端欄外記事）［illegible］不穩の行動多かりし晋州耶蘇［illegible］人會は會長李受愛を十日晋州署［illegible］

市内の行倒れ

▲市内［illegible］居たのを通行人が發見龍山署へ通報檢視の結果心臟痲痺と判明［illegible］後九ヶ月の鮮女兒を捨て、あつ［illegible］▲同日午前九時南大門市場に［illegible］

電車で重傷

［illegible］

鮮人仲買向上

京城取引所株式市場の鮮人仲買人は五名なるが何れも相當の資力を有し若くは後援を控へ居るにつき何れも當初懸念されし以上に成績を擧げ居れるが今後新なる株式成行の開拓は主として鮮人方面にあり又鮮人資産家中株式に注目するもの漸く多きもその賣買は之を鮮人仲買のみに依託し内地人仲買の手を經ず今後此傾向は益々甚だしからん模樣につき鮮人仲買の實力は更に向上するもの、如し

滿鮮行貨物 増加

大阪商船より滿鮮方面への荷捌きに入りたるため先に同地方行貨物の運賃を制定したる結果同地方行貨物は一時衰退を來したるも昨今荷動き旺盛を示し來り去月の發送噸數は昨年同期に於ける噸數に比し五百三十三噸を減少せるも收入に於ては三萬四千六百四十六圓の増收にて目下滯貨愈々増加の傾向あり（大阪發電）

コール低落

金融市況はコール引續き低落し三日拂一錢八厘無條件もの八九厘なり（大阪發電）

○京阪金利　十二日現在左の如し

	東京	大阪
無條件	二、九〇	一、七〇
翌日物	一、九〇〇〇	一、八〇
六十日物	一、七〇〇〇	三、〇〇〇
當座歩合	二、七〇〇〇	［illegible］

○鮮銀券日報　十二日現在左の如し

發行高	九五、一八七、四八四
正貨準備	四七、五二八、六九一
限外發行	……

○日銀概況　十一日現在の如し（千圓單位）

發行高	一、〇三四、六五一
正貨準備	一、〇二〇、〇六五
發行保力	一、〇〇〇、〇〇〇
貸出高	一八四、二九八

財界風聞

◇興銀の最終の株主總會が十三日東拓樓上で開かれた▲會せし株主僅々六名…それも主に重役であつた▲神田前專務が議長席に就き勿論らしく鄭を拾つて精算期間の決算報告を型の如くしたさうだ◇人は少し火の消へたやうな…ストーブは燃へてゐたが…會だつたらしい尤も消へかゝつた興業鐵道の火も此の總會で消へた勘定▲同社の株金拂戻も四十八萬圓ばかりすんだ然し八百餘株分四千餘圓殘つたさうな▲此の不景氣に金の不要な人もあるかと思へばその手合は株券の紛失や正當權利の缺けたのださ云ふ▲期米の釘附も久しいものだ何とか動かぬさ仁取株なぞは出來高の激減にあい飼料附だ▲尤も上下何れにか分るれば此復商勢は侮るべからざるものはあらう▲仁川期米の保合ひと共に京取も十八圓八九十錢所の保合續きである▲然し此株は許りもく〳〵の評判高き期間延長其他が愈々許れるらしいから一ト芽を吹くだらうとも云ふ▲然しある方面では京取の不振を事務不信用だからその伸力は異動を見ぬ限り見込みなしとも云つてゐる▲事實とすれば十九圓を並に該當分は伸び乘やうがマサカ……

株式（大保合）

前場は焦付

十三日前場は何等新規の仕手現はれず依然焦付状態にして京取保合ひ野賀方吉賀ひに八十錢さ寄付き跡出來ず二の廻りも依然八十錢さ變らず跡々秀賀に九十錢さ據けさの廻りも何事に付けたるが保野賀嵩ひて結局八十錢さ入引け出來高も百餘株に過ぎざりき氣配は方面株金潤秀に多少の買注文入り込み居れる模樣にて下値は洪し相振合ふべく此處此に近藤保野田中に相當の値待ちもの潛み居るやに噂され依て低に十錢中ながら九圓の關門は容易に上抜き得ざるもの、如し其他殖鐵近藤井口賀田中賀りに二十枚朝鐵新田賀櫻谷賀に三十枚殖銀新田賀金龍賀に二十枚の商内ありたり

郵船は三割

郵船會社は過日の重役會議にて今期純益金約千四百萬圓より前期の二千萬圓より六百萬圓減少し配當三割と決定したりと聞へらる三割配當は前期に比し二割減なるも昨今の値頭にては資材料となり相場は以前より三割配當を見越し百五十圓換へありて向は一割利廻り高率に相當し一面例の合同問題なる氣構ひつゝあれば案外の好勢に轉せんも知るべからずと

仁倉買收問題

實業銀行が仁川倉庫會社を買收して仁川に支店を設置せんとする件は仁倉株主の反對にて行惱み居たるが其の後兩者の妥協點を見出し愈々來る廿五日臨時仁倉株主總會を開き右の問題を解決する筈なりと

京取金融交渉

京取株に對する市中銀行の貸出率は從來十五圓なりしが昨今京取は十九圓續に同株が十五圓迄に暴落せし當時［illegible］圓擱みを頑硬に保合ひ最早や限界に達し前安値を繰返す愛ひなからんさする形勢に在るより株式業者間には貸出率の復舊を希望する者多く十二日田中仲買組合委員長並びに有田長氏等は貸銀を訪び右金融の増率を希望せる結果貸銀常事者は商銀さ協商の上何分の便宜を與ふべしとの意響を減らしたる由なるが現在に於いても既に十四圓見當の金融を受け居る者多き今日なれば右交渉は多分受け入れらるべきかと

場内氣配

甲部東拓新十三圓五十錢買▲東亞新二十五圓買▲鮮銀百八圓買▲同新三十三圓買▲滿銀四十八圓賣▲仁取百五十一圓賣▲商銀三十六圓賣四圓五十錢買▲同新十九圓三十錢買▲同新十七圓六十錢買▲東拓四十九圓買▲鮮新十二圓九十錢買六十錢買▲鮮上十一圓賣十圓十錢買▲朝新十六圓五十錢賣十錢買▲京電四十四圓五十錢賣▲東遠五十七圓五十錢賣▲朝郵三十三圓賣一圓買▲（乙部）安信十五圓賣四圓五十錢買▲大株百三十圓賣二十五圓賣▲新東十八圓八十錢賣八圓五十錢買▲上取四十九圓五十錢賣七圓五十錢賣▲滿紡二十四圓四十錢買▲同新二十八圓十錢賣▲日石新八十八圓買五圓買

十四日受渡高

株數　五百十五枚
代金　一萬七百七十五圓

銘柄	株數	渡方	受方
京取	四〇	中津留	中津留
同	二〇	有田	櫻谷
同	五〇	中津留	三好
同	一〇	中津留	三好
同	四〇	近藤	南
同	四〇	井口	吉見
同	五〇	井口	大島
同	一〇〇	井口	新田

主要株歩み値段

銘柄	京取前後場	日取
同	三三	洪新田
同	三〇	塚野新田
東亞新	五一	田中大島
同	一〇	田中吉見
同	二〇	田中金秀
殖銀新	五〇	新田田中
殖鐵	一〇	金田吉見
實銀	二五	南秀中津留
殖鐵	一〇	引
大株	二〇	近藤吉見
同	一〇	新田田中

京取前場　一八、八〇　九〇　八〇　九〇　八〇　九〇　後場　八〇　九〇
京取　一八、一〇〇、九〇〇（一一二二三五四三二二一〇〇〇）

出來高　甲　五百六十枚　乙　二十枚
累計　甲　八萬七百六十枚　乙　四千六百六十四枚

兜町だより

▲株式の形勢は更に活躍を告げ不調子の株価さ高つた圖何にか買附料の含める相場なるかを疑はしめたが其實際に於ては何等具體的買材料は無いやうであつた思ふに地場の薄せる石油株の釣上げか成效し次いで東株、綿り買を斷行した結果消さしに成效したのが終に今日の相場を現はすに到つた導火線であるまいか▲併し奈何に三の有力伸買が相場を煽り立てた遊界の實際に於て恢復を來さゞる限り斯かる人的反撥の起るべき筈が無い▲然るに主力株の活躍と同時に端株迄が一齊に本調子の立合振を告ぐるに至つた底には此間何にか買材料が潛むものではあるまいかと噂し斯かる事情の存するのであれば又可き事を申し更に調べた

北濱より

（此の商さて表つたら今年の財界の越年も案外に平凡たらうと云はれてる時に北國筋の某銀行の東京支店長が自殺したとて騷ぎ出し候へ銀行員や會社員の自殺は其の銀行會社の内幕に何かボロのあるに因するのだと定めて居るなどは妙な者候へ彼等の中にも神經の尖つた者もあらふし總に捕む者も有之べしと存じ候へ例の三菱鑛業が五千萬圓の資本を豫備に增資した時に單に當局の新株中四千萬株を五十圓のプレミアム付で公募したのにさは批判者の非評なく云ひ出す者があつた是れ多分にブレミアムが高い半分でも引遂すべもう角にも五萬株近くは稀利放棄さ申たもの、さ見る（？）中で新株ダ好か意にそむかぬ多小方の不景氣を云ひ出す者があつた讃せた三菱鑛業と申候への此處が富豪の發展の事例をプレミアムは昔の名前では［illegible］今の會社には一文も金がないから捕捉しなさと思ひしもよらぬこ打ち消しに忙殺されてゐるやに候

東京先物電報

（十三日前場）東株一三二、三〇▲郵船一一一、九〇▲同新六〇、八〇▲鐘紡二二四三、九〇▲日清紡九三、三〇▲日清紡八六〇〇▲滿糖二〇、四〇▲東京八〇、八〇（近藤入電）

東京現株特電

銘柄	十三日前場	十二日後場
鮮銀	一一、五〇	一一、〇〇
同新	三三、五〇	三三、〇〇
東拓	四八、五〇	四八、〇〇

京城現株市場出來値（十三日）

銘柄	前場	後場	銘柄	前場	後場	銘柄	前場	後場
京取	引寄一八、八〇 一八、九〇	［illegible］	商銀	引寄	［illegible］	京電	引寄	［illegible］
殖新	引寄 三、三〇	［illegible］	同新	引寄	［illegible］	同新	引寄	［illegible］
東拓新	引寄	一四、三〇	漢銀	引寄	［illegible］	富興	引寄	五、三〇
東亞新	引寄	三三、四〇	同新	引寄	［illegible］	東亞	引寄	［illegible］
仁取	引寄	［illegible］	韓銀	引寄	［illegible］	朝煙	引寄 一三、〇〇	［illegible］
鮮銀	引寄	三、〇	東拓	引寄	［illegible］	朝郵	引寄	八、〇〇
朝新	引寄	［illegible］	鮮上	引寄	［illegible］	殖鐵	引寄	八、〇〇 九、〇〇
殖銀	引寄	［illegible］	朝紡	引寄	［illegible］	中鐵	引寄一三、〇〇	三、〇〇
韓銀	引寄	［illegible］	滿毛	引寄	［illegible］	滿鐵	引寄	［illegible］
長銀	引寄	［illegible］				同新	引寄	［illegible］

大阪株式特電

銘柄	十三日前場寄付	十二日後場大引
同新	一三八〇	一三、〇〇
滿鐵	一〇四、〇〇	一〇四、〇〇
同新	二〇、〇〇	二〇、〇〇
殖銀	四三、五〇	四二、〇〇
同新	一一、五〇	一一、五〇
東株	三一、五〇	三一、〇〇
連取	四〇、〇〇	三八、〇〇
滿毛	一一、五〇	一一、〇〇
朝紡	二〇、五〇	二〇、〇〇
滿蒙		

銘柄	十三日前場寄付	十二日後場大引
大株	一二九、七〇	一二八、六〇
郵船	一五〇、六〇	一五〇、六〇
同新	六〇、八〇	六〇、六〇
商船	七一、九〇	七〇、六〇
同新		
鐘紡	二四六、〇〇	二四三、〇〇
同新	二三三、一〇	二三五、〇〇
東紡	一二二、四〇	一二二、四〇
東糖	七七、五〇	七八、〇〇
上取	四八、五〇	四八、〇〇

大連株式特電

銘柄	十三日前場八引	十三日後場寄付
大株	一二八、九〇	一二七、九〇
郵船	一五〇、七〇	一五〇、四〇
郵新	六〇、七〇	
商船	七八、八〇	七一、四〇
同新		
鐘紡	二四八、〇〇	二四五、一〇
同新	二三五、〇〇	二三三、〇〇
東紡	一二二、〇〇	
東糖	七六、三〇	
上取	四八、一〇	四七、八〇

○十二日

銘柄	寄付	止め
連取當先	三九、八〇	四〇、三〇
東貨	三九、九〇	四〇、七〇
滿粉	……	……
滿新	……	……

地場が幾分上賛成

に小口の崩れ物が翻り一弱氣の意地玉

るや否やは未だ不明なり併し之に對する強硬者の見解を聞くに中限の頭に釣られつゝある先限の事なれば之が成立の曉は吃度安からんと見做すもの向もある前の如く取引を引拵へ弱氣の意地玉に納まつて居る中限なれば其の玉が解けたる以上は無論上に走るか至當なるのみならず地場が幾分上賛成すも之が成行きを注視しつゝあるもの、如し

取組高漸減

昨今解合說が傳へられつゝある中限は未だ成立を見ざる事別項の如くなるが相場の久しき持合で嵩變方後分漸底より賣買雙者の手仕新玉二三千石宛現はれ自然取組高の漸減を見つゝあり

減收反響薄

農商務省發表の第二回米作豫想は六千二百十四萬八千餘石にして一回豫想に比し百三十五萬餘石を減じたるが之れ既に一般の豫期せる處なるを以つて人氣の上には反響らしき反響なく大阪は前日來僅かに六圓三四十錢以上に手堅かりしといふ迄に一時上放れの曉は入氣作用としても萬一の暴騰も見るならんさの硬派の豫測も果して眞切られ今前場に大阪は六圓三十九錢よりゲリヤ下足もなり引際遂に六圓台を割り五圓九十錢を打止め逆に挫折を見たるなど矢張大勢軟弱の然らしむる處なるべし尤も賃收の如何は問題たるも今日にては尙前年の收穫に比し百三十餘萬石の增加を示し加ふるに鮮米の出來栄え又内地正米の伸悩み相挨ち鼓當分は尙接頭の機運來らざるべし

深川正米小高

頃日來第二回豫想の減收說に氣配引締り來た傳へし内地正米は今朝之れが反表を見ると共に更に人氣を強めたる模樣なるが今朝の東京正米は僅に十一方を引締めた迄にて共影響は一般人氣は勢に陷り易き風情もあり一般人氣は案外に薄さのみならず產地は兎角軟弱に依然先安の氣合なり、時に大阪正米二十錢安兵庫同斗の入荷ありたり

米況（不動）

仁川期米 十三日前場

前日引跡内地第二回豫想が百三十五萬餘石の減收に早場所たる東京の引締りと桑名の夕場高に大阪も氣配高となりしより今朝は人氣を強め當出來ざるも中二十圓八十八錢さ始め先十九圓七十錢と前日の止めより七丁高に寄付きたり

第二節　當二十三圓中出來ず先七十錢より一錢さ小口の賣ひに上廻りせしも戻り待ちの賣物に忽ち壓せられ六十五錢さ相變らず閑散に引

第三節　當中出來ざるが先六十六錢さ始め大阪寄三十九錢の移りに十錢さ上廻りせしも閑散の場面は買氣振はず五錢さ下押して引

第四節　當中出來ず先六十六錢五錢さ引

第五節　當出來ず中八十五錢先六十五錢さ何れも下値に引

第六節　當出來ず中八十九錢より小口の手仕舞ひに九十七錢さ締り五錢さ手堅きに先六十五錢より七錢六錢さ氣丈に引

解合說と強弱觀

市場人氣の標目となれる中限の解合說に就いては未だ實現化せざるのみか絕對不可能なりさ云ふ向あるに反し右の事實らしい報傳へられつゝあるが果して協定の纏又六七千石位いは實現すべしとも

期米雜觀

仕手が僞り中限に力瘤を入れ過ぎて居るのか或はコンナ相場へ手を出した駄目だと諦めて了ふたのか何れにしても昨今先限の商内は丸切りなつてない△之れではナンボ堅術師でも場であせつても動けぬと云ふ方が無理にて動かぬさ思協なコッスがあるさ云へば云ひたい氣味がないかさ云へば斷然相場に動く氣が日輕に育つて居るさうでもない根の張つた仕手の出陣が夫れ相當の仕手さへ現はれ出たら遠慮なしに飛んだり轉げたりする自發力は確かに潛んで居る△夫れを早く見て取つた某所は仕舞の成力を集注して居る中限の解合ふて先限に戰線を延長さすが急務ちやさ双方の間に相談があつたとか果して其の解合話が成立するかは一寸疑問さだが何しろ右の事情にて先限の氣抜けせるのは事實らしい▲時に前日午後四時半頃内地から舞込んだ第二回豫想發表は六千二百十四萬八千九百三十六石

後場下押し

第一節　當出來ず大阪前にめ五圓九十錢の安報入中二十圓七十錢先限十九圓三十錢さ三十六錢安に寄付

第二節　當二十二圓八十錢中二十七十五錢先十九圓三十五錢より四十一錢さ據け三十三錢さ押し三十九錢引公定一十八錢

第三節　中二十圓七十八錢先三十錢より四十四錢さ手堅く引

	十二日後場	十三日前場
寄付	安値 高値 止値	寄付 高値 安値
一節	九〇、三八	九一、〇〇
二節	九〇、六五	［illegible］
三節	［illegible］	［illegible］
四節	［illegible］	［illegible］
五節	［illegible］	［illegible］

銀　值段　當限一九〇、六五　中限一九〇、五〇　先限一九〇、二〇
現在　取組高　二萬六千四百石
出來高　一萬八千五百石　一萬七千五百石
累計　六萬三千四百石

東京期米特電

日後場	十三日前場先限
寄付	二六、七三
二節	二六、七九
三節	二六、七〇
四節	二六、六九
止め	二六、五七

取引の運ばぬのは矢張り正米の暖かさためのさ仕手が有の工合ひになつて居るからださも云つたらしい更に角減收の發表を見て大阪の跡が六圓で石を減じて居る十二日前日に比較すると百三十五萬石（？）たの割り足の見通しが一寸皮肉ぢやない

大阪期米特電

十二日後場先限寄付 二十六圓四十九錢
○十三日前場
當限寄付 二十六圓八十六錢
同止め 二十六圓八十八錢
中限寄付 二十七圓二十八錢
同止め ［illegible］
先限一節 二十六圓八十五錢
二節 六節
三節 七節
四節 八節
五節 九節
高値 安値

下關期米特電

○十三日前場

	寄付	止め
當限	二五、六〇	
中限寄付	二五、四九	
先限寄付	二五、四九	
二節	五圓八十三錢	
三節	五圓八十四錢	
四節	五圓九十錢	
五節	六圓〇四錢	

○十二日後場

	寄付	止め
當限	二五、五〇	二五、三〇
中限	二四、九〇	二四、四〇
先限	二四、一〇	二四、四二

（各地正米）

東京	二六、六九	大阪	二六、二八
兵庫	二六、二七	下關	二四、六二
桑名	二四、三九	名古屋	二五、四五
熊本	二六、二六	金澤	二五、三五

釜山正米特電

品薄と買進みに加はへ内地の高移りを傳へ五六十錢高の三十一圓五十錢方大阪方面二十六圓新二十六圓三十錢良都二十八圓十六圓四十錢にて三十八百個同新十六圓四十錢にて三百三十個出來せり（十三日）

群山正米特電

大豆は十四圓四十錢にて三百三十石出來せり（十三日）

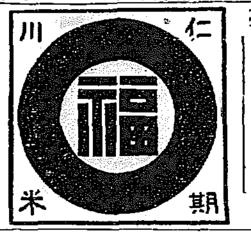
京城正米市場

前日來軟味の傾きありし模樣今朝は内地の安模樣を移して人氣安く十一月末貨三十三圓十錢十二月中限三圓十三錢現物三十錢さ五十錢方下押したり（十三日）

内地白米注文續々入込み仁川市場の如きまた之に買氣を刺戟されし人氣漸く高く移りて釜山市場も當地は一部移出を見たるも當地方は原料手當て賣あるのみにて精米所の多くは依然買控へ居れる傍ら地方高の影響砂なく地白米二十二圓七十錢さ引續き持合びを示せるが底意强硬模樣なり

移出白好調

採算の出合ひに連れ昨今阪神方面より白米の注文多く仁川の如き可なり商談纏りし模樣にて當地も非々手合ひ行はれ居れり値段は大阪沖着の二十九圓處にて之より運賃諸掛り物捨除する時は地場の二十七圓擱みにた



大阪三品特電

○十三日前場寄付
十一月限 三〇、三〇 前場大引 三〇、三〇
十二月限 三〇、〇〇 三〇、八〇
一月限 三〇、五〇 三〇、五〇
二月限 三〇、四〇 三〇、四〇
三月限 三〇、五〇 三〇、五〇
四月限 三〇、四〇 三〇、四〇
○十二日後場寄付 後場大引
十一月限 三〇、七〇 三〇、七〇
十二月限 三〇、八〇 三〇、八〇
一月限 三〇、〇〇 三〇、〇〇
二月限 三〇、九〇 三〇、九〇
三月限 三〇、六〇 三〇、六〇
四月限 三〇、五〇 三〇、五〇

仁川米豆取引所仲買人　仲買店　仁川海岸町三丁目　電話長一〇七・二六二・五五五

大豆益安氣配

大豆は人氣益々不良にして買入側は殆んど乘り越して安ければ捨はれる態度を示し新滿期を前に鐵道貨車不足の近來十二月五十錢見當にて本年度は一圓程貨車費も上る小さにて居る又先づ氣分は持合ひさなしふべき成行ききなから限先商ちも安步調を續けんとする商狀なり

栗手持筋高張

栗は一部に四平街當局の六圓五十錢處迄買入あるが如きも手持筋は在荷の激減と、後の運輸に見ゆて容易に手放さず共多くは絕對七圓以下に賣應せざる頑張り居るなど商況は折合ふべきにもなく連日無商内に時期待ちを呈し居れり

横濱生糸特電

	十三日前場寄付	
當限	一五五、〇〇	
中限	一六二、〇〇	

線糸更に不勢

人氣一頓挫後の大阪三品は形勢更に軟化して今朝は當限三百十圓九十錢先三百十九圓九十錢に寄付しが後寄は當限三百〇七圓九十錢先限十二圓五十錢さ不勢を報せり

職業

一月末賞與金年全▲熱日二圓位

特約店募集

有望品未久賣之說明見本無料進呈

大阪天王寺大道一丁目三九ノ一　豊國商會

京都特許品前賣優美近男女貴實用完全店出來年中無休賣具一切代理

發電機賣却　吸入瓦斯發動機ノ部

一三〇馬力　三相交流一五キロ
一四〇馬力　同　六〇キロ
一一五馬力　同　六〇キロ
七五馬力　同　四〇キロ
五五馬力　同　三〇キロ

蒸氣機關之部

三〇〇馬力　三相交流三六〇キロ
三二〇馬力　同　二〇〇キロ
一五〇馬力　同　一〇〇キロ
一五〇馬力　直流一〇五キロ
一六〇馬力　直流一〇〇キロ
一〇〇馬力　同　三〇キロ

以上全部舶來新品同樣品
外に吸入瓦斯動力用六十馬力以下多数

大阪市西區市岡新道　丸三商會　電話西長六九六番

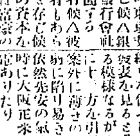
▲何人にでもわかる
▲奥儀秘傳開放
男女一代の運勢
人は一寸先の事が知れぬ運命は人の行動にある吹業行の者男女一代の運勢は古來の苦に持つて生れたる悲哀禍福を千里先の男心女心も手にとる如く看破する事が出來る自己の運命を知り他人の運命を知り立身出世したき者是非一讀せよ今は十萬人限り特價送料共金六十錢にて分本す代金は切手代用本は直に十錢送料八錢増し
▲東京牛込通寺町廿一番竹生英堂
▲市子▲みこ
口よせの術
何人にもわかる様全部フリカナ附で記述してある今回參百人限り金壹圓五十錢にて祕密に分本す
東京牛込區通寺町 振替東京三九四〇番 竹生英堂

値下提供　國產防寒雜紗マント

雨降れ！風吹け！雪も降れ！これさへあれば安全第一

近頃粗惡品氣質者あり類似粗製品と御比較を乞ふ

ハガキにて申込あれ　地質見本と價表特無代進呈す



▲府綢マント　▲ネル裏　▲綿裏　▲兩毛　▲無地裏

値下特表

肩付巾頭裏	上			
二尺五寸	七圓五十錢	十九圓	同上	十一圓五十錢
二尺五寸	九圓五十錢	十二圓	同上	十二圓
三尺	十一圓	十二圓	同上	十五圓
三尺五寸	十二圓	十三圓	同上	十六圓
三尺七寸	十三圓	十四圓	同上	十七圓

▲縞裏ニトンビ　三尺二寸十二圓半　四尺六寸十六圓二寸
▲縞裏モジリ　三尺七寸十三圓半　四尺三寸十七圓
▲レヽンコート　三尺五寸十八圓均一
▲ラバーンコート　三尺八寸十二圓半均一

寸法は肩尺頭巾肩裏付價格低廉マントは色合柄等を指定相成度前金ハガキにて申込次第代金引換小包にて發送す送料内地は二十錢七十五錢增し前金注文送料不要

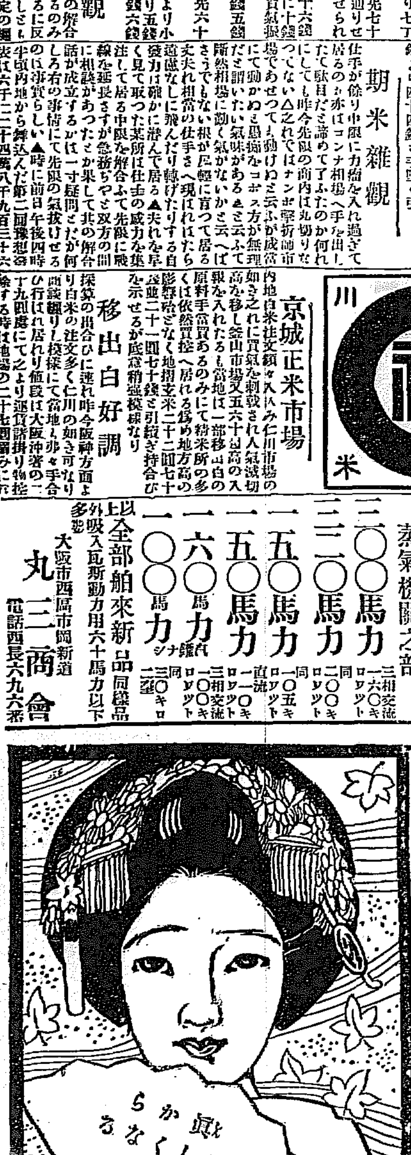
發賣元　東京本鄉區本鄉三丁目 電話小石川四五〇二十七番 振替口座東京三三四八七番　山口商店

昨年發賣以來非常の好評を博し雨用防寒用防水和洋服兩用に適當夫で値段は外國品の三分一で一點申分なき新製品として大歡迎を蒙りしが本年は技術進步一層の優等品を提供仕り候間倍舊の御注文を願ひます

天下の名醸

白鶴

發賣元　合資會社　増田屋商店　仁川府本町



日本コナミルク洗粉

加茂川の水でみがくよりも
コナミルクを使うた方がどないに美しう
なるか知れやへん
わたいモウこれにきめたワ
あんたはんもさうおしやす

製造元　日本コナミルク株式會社

京城府古市町四拾參番地
東亞商工株式會社
電話長（九四二）（七一七）（一六九）
大邱出張所　電話長三四二番

石炭各種　直移入貯藏豊富
鳳山炭　特約一手販賣
官營煉炭　開城以南一手販賣
木材　貯木豊富　製材所完備
セメント　石灰　小野田工場産　特約販賣
建築材料　各種取扱便利供給

嶋屋本店特製

最上醬油

品質第一位

みやま味噌

本店京城　支店奉天

（右端記事）六時頃第三五七列車が三浪津驛より下關に引返し缺航せり旅客陽曲運行中大牛一頭線路内に迷ひ込み逃げ場を失い遂に轢殺さる夜十一時發北行列車は内地との貨客連絡を缺けり（釜山特電）

劍舞（一五一）

碧瑠璃園

挿畫 森田ひさし

お花の運命（一）

お花は美智子の身にそんな事があらうとは知らうやうがないので、今に歸るか〳〵と待つて居た。然し他の事とは異つて母親が急病で倒れたと云ふのであるから、一寸用足に行つたやうな理には行くまいかとも考へて居た。九時まで待つてお歸りが無かつたら、戸を鎖して寢やうか、夫とも一度お見舞ひ申したものだらうが、要らぬことをして叱られては詰らないし、打捨つて置くも義理が善くないしまあ何うしたら可いであらうか、と小さい胸を痛めて居るとき、表戸ががらりと開いて、待つても居ないお吉が例のぶつてりと肥えた身體を運び入れた。

『花ちやん、御免なさいよ』

お花はその猫撫聲を聞くのさへ惡氣が走るほど厭であつた、然し逃げる處もないので

『あら、嫗さんですか』と發印一遍の聲を出した

そしてお花は、お吉が美智子の居るとき一度も顔を見せないで美智子が留守になるとすぐのこ〳〵と這つて來たのに不審を持つた、まさか美智子の出て行くのを見て居たわけではあるまいが、さうしてこちらの樣子を知つたもう、もしかしたら美智子を迎ひに來た自動車とお吉との間に、何等か秘密の關係があるのではないか知ら、と不圖思つた、同時に總身が粟立つた

『お前さん一人で居るの』

夫でもお吉は氣味惡さうな目色をして、奥の間を見入り乍ら

『さぞ淋しいだらうねね』

『いゝえ、嫗さん』

お花は次第に身體の縮むのを覺えて來た

『美智子さんが來てお在でのやうに聞いたが、今夜はお留守かね』

『ねゝ、一寸お自宅までお歸りになりました』

『おやさう』と疲れたやうに上り口へ腰を掛て『お前さん、此後は何うしたの』

『別に何うもしませんけれど……』

『でも、美智子さん見たいな後援者が生きて、お前さんも幸福ね』

『ねゝ、お蔭さまでね』

お花は斯う答へるより仕方が無かつた

『お前さんには色々話もあるんだが、どちらにしても腰掛けて話ちや話ができない、まあ御免よ』

お吉は膝から上へあがつた、お花はさすが離れとも言ひ難ねて、默つて樣子を窺つた

『安川さんの方は何なつたの』

『何うなりましたか、今では美智子さんが、引き受けて居て下さいますのでね』

『おや、もう、金山さんにお金を出て戴く必要もないのだね』

『はい、只今ではもう……』

『夫ぢや可いけれど、實は金山の旦那が、大さうお前の事を心配して下すつて、もしまだ困つて居るやうなら、お金が出して上げたいと云つて居らつしやるんだよ』

『どうも御[illegible]ございます』

『金山の旦那はよつほどお前さんがお氣に入つて在らつしやるんだよ、で無きや、あんなに親い扱ひを受けて居て、この上にお金を出さうと被仰る筈がないちやないか』

お花は默つて横を向いて居た

『然しお前さんが嫌ひだから仕様がない』

お吉が縮めたやうに斯う云つたとき、表戸がまた開いて

『お吉さんは居ますか』と首ばかりをさし入れて云つたは金山であつた

お花はまた慄とした

『おや、旦那、今あなたのお噂をして居た處ですよ、さあお入りなさいまし。まあお入りなさいまし』

お吉は自分の宅でゝもあるやうに云つて坐を讓つた

喪中ニ付本日休業
河原寫眞館
電話二九八一番

川柳 劍花坊選

雪の肌

佳句 仁川 肥後守
雪の肌種痘の順を待つてゐる
評 好スケツチ

同
殷告にたつた一度で雪の肌
評 外に同想はあるが、かう輕くよんで無い

同 群山 空外
雪の肌惜しい事には男なり

同
雪の肌毛唯の人をあやまらせ
評 とり立てゝいふ程の句でも無い。ただ調子のいゝだけ

同 仁川 右大臣
惜しげなく乳房ふくます雪の肌
評 これも同想が多かつたが、正直に、素朴でこの句が優る

たまや寫眞館
お正月もアト數十日
京城明治町 電話一一九六

俳句（投稿歡迎）

明石 一水 夜

石膏像へ止まる蚊の弱き姿よ
島の樺に秋陽落つ海の靜寂
水平線に沒する船や秋の空映ゆ

慍貝 京子
夜寒灯に肩細き女立ちたり

石 水
鐵橋渡る汽車遠く夜寒の灯

大田 軒雲
歌麿の畫中の女達よ月まろし

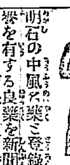
磯貝 德麿
秋祭の馬に乘る神官の赤き衣

六華會青年敗退棋（第十回の十）

（顔尾氏一回勝）（二回目）
互先 先番 一段 顔尾浩
一段 瀧原榮治

●一六一ろ十八	〇一六二を十七	●一六三ろ十九	〇一六四か十五
●一六五か十四	〇一六六る十六	●一六七わ十三	〇一六八よ十五
●一六九つ十六	〇一七〇ち十一	●一七一と十二	〇一七二と十一
●一七三へ十二	〇一七四へ十一	●一七五ほ十一	〇一七六ち十二
●一七七ち十三	〇一七八へ十三	●一七九ほ十三	〇一八〇ほ十二

中風病



余が家は祖父及び父と母の三人とも同病にて困難したる遺傳系統にして其悲しき實驗より苦心の結果發見し得て政府から明石の中風く藥と登録された名藥を有する良藥を新聞名記入ハガキにて照會の方に詳報し尚先着一千人限り名士題字の完全治療法書を無代進呈す

兵庫縣明石南出町 加古忠兵衞

廣告

一口噺

秋の田や稻刈り終へし株の列
一ぱい菊が眞盛りの黄色

○

妻『お前さんは金錢も儲けずに居食ひをしようつていふのかね其れは無理だよ』

夫『何だと碌々食はせもせずに働けるかいこつちが無理かよく考へて見ろい』

○

叔父『太郎よお前は近頃よく休まずに學校に行くね先生からもたゝかれなくなつたらう』

太郎『うんそうだよ此頃先生は腕に怪我をして居なさるのでね』

△京城電氣の停電はいつもながら癖に觸る備々既往に徴すると降雨のある都度消ゆる樣だが會社では此共通の結果に顧みて豫め相當の措置を執ることは出來ぬものか知らね（府内の一讀者）

△嘗りに日を暮さず一時も早く營業的方面に改善を加へ滿都の人士に滿足を與へる氣はないのか全體會社員は一般に仕事に身が入らぬらしい其日暮して月給さへ取ればよいと考へて居るのだらう實際厭な消には需要家は憤慨の頂點に達して居る監督官廳でも多少考へて欲しい消思はれては困る（市内一讀者）

△市内の御方で月遅れの雜誌類を相當の價で御讓り下さる方はありませんか當欄まで御願ひ申ます（食客生）

流感に御注意!!

少しでも熱出で風邪の心地した時は……

中毒作用なく服みよく一番よくきく評判の

守妙（モリミヨウ）

を即座に服用せられよ

△ぞつと惡寒を感じた時
△急に發熱した時
△足腰の冷込を感じた時
△頭痛眩暈逆上する時
△嚔咳の出る時
△婦人冷込から起る諸病
△鼻風邪にて水鼻液出る時
△何となく感冒の心地する時には是非……

定價 二十錢、五十錢 一圓、二圓

東京下谷池の端仲町廿七 賣丹本舗 守田治兵衛 電話下谷五三九 振替東京二九八五

全國各地有名藥店にあり

強力 内服六〇六號

ご大高評のセーピン療法

黴毒、下疳、ヨコネの療法としては今彼の六〇六號注射が一番有効な物として專門家が使用してゐるが是とて二本三本しても治らぬ者もあり第一莫大な費用を要し又一つは自分で秘密治療が出來ぬ是を遺憾として斯界の大家ドクトル敗津先生は獨逸醫學士と協力し今迄にない極く強度の内服藥ゼーピンを發見したは是は六〇六號の化學的副作用に基き研究した物で是を内服することに依りて全身に廻りて發疹、下疳、血、の作用を發現すも人用には少しも害や副作用もなく實に安全、無痛に治療する事が出來る化療藥は梅毒、一般第一期第二期第三期は勿論、カンソー、ヨコネ、瘰癧、毒リユマチス、骨がらみ、梅毒、痔、悪性皮膚病、毒性脊髓病、痳毒、コンチローム、等に何もよくきく極く妙治せる頑固な重症でも目に見へて効力が現はれます又病質體質によつて分泌状を寄せられ又專門大家、醫學士伸部氏より〇六號が効なく此藥で治つた實例も澤山あります全治者から感謝を受けてゐます此最新良藥を知らず未だ同病に苦しむ人は來店あれ詳しく說明致しますお出の出來ぬ人はハガキで左記へ申込め藥の說明書と容體書を無代で寄送す附屬診療部で專門家先生が特に該病者の爲め無料で診察して上げますから遠慮なく來院の上診察をお受けなさい。

東京市本郷區眞砂町九電車通 仁壽堂 柴崎藥本店
大阪市曾根崎梅ケ枝町電停前 仁壽堂 柴崎藥支店

△特約店▽ 京城本町木村支店・龍山巴商會・釜山大黑・薬局

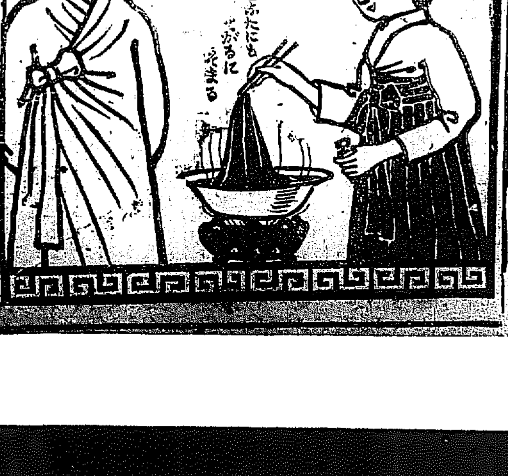
△梅毒淋病 實費診療部 特設
診察無料、本鄉眞砂町九番地電車通
注射實費（本鄉三丁目下車西へ二町） 仁壽堂診療部
藥價所費、電話小石川七七七番ドクトル 敗津 林像

眼科專門 京城若草町（總監部通り若草町新道路中程）電一五五六
金井眼科醫院
◎入院隨意 ◎日曜祭日診察午前中

アドラ目藥
高峰博士發見のアドリナリンを主藥とす
結膜炎 充血
爛目 トラホーム 疲勞目
腸漏 眼炎
其他一切の眼病に効あり
定價廿錢（全國藥店にあり）
東京市日本橋區 三共株式會社 泰昌製藥 振替東京二七五七七

倉持の中古靴
中古編上靴 一號二圓五十錢 二號二圓也 三號三圓也 四號四圓也
中古深ゴム靴 一號二圓七十錢 二號三圓八十錢 三號四圓八十錢 四號五圓五十錢
新品ボックス一枚皮深ゴム 一號六圓八十錢 二號七圓八十錢 三號八圓五十錢
御注文の節は足長文數御記入被下度定價表御一報次第進呈仕候
東京本郷春木町八 倉持商店 電話小石川四五二〇 振替東京三五九九

皇國本位
小鳥のやうな快活さと艶麗な皮膚との創造者
花王石鹸
最純の質 至廉の價
選ばれて
帝國陸海軍 帝國大學醫學部 鐵道省 赤十字病院 慶應大學病院 慈惠病院 各府縣立病院 御用

BIOFERMIN
整腸消化劑
ビオフェルミン
本劑は生活力強き一種の乳酸菌と二種の糖化菌を強殺なる細菌學的技術の下に含有せしめたる完全乳酸菌製劑にして腸内腐敗制止作用、整腸作用、腸粘膜消化作用を優秀に發揮す、故に左記疾患に對し盛に應用せらる
腸機能不全、腸諸疾患、腸消化不良、慢性胃腸炎、糖尿病、神經衰弱、早老、小兒腸加答兒、糖便毒、
定價 三十瓦入 金九拾錢 百五十瓦入 金參圓九拾錢 五十錠入 金七拾五錢 百五十錠入 金貳圓拾錢
●文獻說明書進呈 ●全國知名藥店に販賣す
發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店

家庭用 みやこ染 改良染料 登録商標
◎家庭で自由に染物が出來る
みやこ染はどんな素人にも容易に、糸、反物類を染らるゝ様專門技師苦心の結果發明せし唯一の家庭染料にして絞り染に用ひて最も具合宜し
種類 紺、黒、赤、桃色、牡丹、黄、淺黄、萠黄其他十數色
右何れも 小瓶（半反染） 大瓶（一反染） 斤入（十反染） の三種あり
絞り染下繪用 青花 送料二錢 壹袋十錢
賣捌は到る處の藥店荒物店にあり 新聞名記入の上御申越の方へ染色見本進呈
東京市日本橋區小舟町一丁目 家庭染料みやこ染本舗 かつらや染料店 振替東京三九五番
京城本町一丁目 特約販賣店 山岸天佑堂 電話三七二番 二〇一四番 振替京城二〇三番